



# 1 団体の状況



横浜市大倉山記念館

## 代表団体の概要

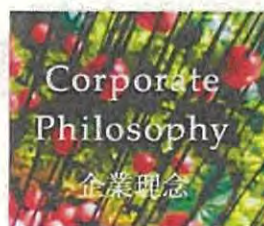
### 代表団体

創業 1872年（明治5年）  
 設立 1950年（昭和25年12月6日）  
 従業員数 1,900名（2021年4月）  
 営業拠点  
 国内：東京、神奈川、大阪、愛知、  
 静岡、宮城、広島、福岡、  
 その他全国主要都市  
 年商 165億円（2020年9月決算）



代表団体は、設立71年、「花とみどりを通じて、真に豊かな社会づくりに貢献する。」を企業理念に、全国で約200店舗を展開し、ホスピタリティあふれるお客さまとのコミュニケーションを通じて、花とみどりのある心豊かな暮らしを提案しています。横浜市内の事業拠点として、直営店9店舗（西区、中区、鶴見区、旭区、瀬谷区、青葉区、港北区、都筑区）を有しています。

また、指定管理運営の実績としては全国で地域交流センター・文化財・公園・霊園・震災遺構・植物館など多岐にわたる施設（31案件・80施設）の指定管理運営を行っており、どの施設においても花の小売業で培ったおもてなしの心を伴った接客接客、花とみどりを活かした利用空間の環境整備、イベント開催、地域の皆さんとの協働という運営のソフト面で特に高い評価を頂いています。



花とみどりを通じて、真に豊かな社会づくりに貢献する

ホスピタリティを尽くして、人々の暮らしへ愛と感動のシーンを提供する

デザインを極めて、至高のクオリティと異質の付加価値を創造する

## 代表団体の事業内容

- ・ 生花、鉢物などを用いたアレンジメント、ブーケの企画、制作、販売
- ・ 婚礼に関わる企画、装花装飾、プロデュース、受託およびコンサルティング
- ・ 葬儀、葬祭、ライフイベント企画、プロデュース、受託およびコンサルティング
- ・ 各種屋内外装飾、ディスプレイ設計、施行、管理およびコンサルティング
- ・ 各種屋内外緑化、造園、植栽、設計、施行、管理およびコンサルティング
- ・ 公園、テーマパーク等の施設運営管理および指定管理者事業、コンサルティング
- ・ 植物、インテリア、室内演出におけるレンタル事業
- ・ 生花、鉢物、花卉資機材などの生産、栽培、製造、卸業
- ・ 出版物の刊行、情報提供
- ・ 飲食店経営、旅館その他宿泊施設の運営・経営
- ・ インターネットを使用した情報提供、商取引およびその代行
- ・ フラワースクール運営、幼児教育（花育）、高齢者介護支援事業（園芸療法）







# 1 団体の状況



横浜市大倉山記念館

## 代表団体の地域中小企業・地域住民連携状況

代表団体は多岐にわたる指定管理運営の実績を有しますが、各施設において一貫して地域中小企業あるいは地域住民との連携を重視した運営を行います。



### 大田区内の公園および交流センター

代表団体は当施設の運営団体の代表を務め、地域を活動拠点とする一般社団法人を構成団体に加えて管理運営にあたります。地域連携業務を担うスタッフが常駐し、地域のNPOや住民と関係性を築き、連携事業等によりにぎわい創出や人々の交流活性に貢献します。



### 福岡県内の国指定重要文化財

代表団体は当施設の運営団体の代表を務め、警備、清掃、消防設備点検などの業務を地域の中小企業に委託しています。地元アーティストや地元クリエイターを起用したイベントを実施し、重要文化財とカルチャーを組み合わせた地域の魅力向上と情報発信を積極的に行います。



### 神戸市内の市指定文化財

代表団体は当施設の運営団体の代表を務め、施設の維持管理業務を地域の中小企業に委託しています。地域イベントへの協賛や「神戸市観光ボランティア」の賛助会員への加入、「北野・山本地区をまもりそだてる会」への支援など、地域組織と連携しながら地域財産の保存と価値や魅力の向上に取り組みます。

## 代表団体の財務状況

### 【代表団体】財産及び損益の状況の推移

	平成30年9月期 (H29.10-H30.9)	令和元年9月期 (H30.10-R1.9)	令和2年9月期 (R1.10-R2.9)
売上高 (百万円)			
営業利益 (百万円)			
経常利益 (百万円)			
当期純損益 (百万円)			
1株当たり当期純損益 (円)			
純資産 (百万円)			
1株当たり純資産 (円)			
総資産 (百万円)			

### 【代表団体】経営安定性

	平成30年9月期 (H29.10-H30.9)	令和元年9月期 (H30.10-R1.9)	令和2年9月期 (R1.10-R2.9)
流動比率			
自己資本比率			
固定長期適合率			

令和2年9月期は、新型コロナウイルスの感染拡大により主力事業が甚大な影響を受け、売上高が(前期比減)、経常利益は円(前期は経常利益円)となりました。設立71年の老舗企業として、高いブランド力を背景に高い信用力を維持、資金調達力も十分の評価を得て、安定した経営基盤を背景に事業展開していますので、次期はコロナ禍で大きく変貌したマーケットへ対応し、財務体質の健全性の維持と強化をより一層推進します。







# 1 団体の状況



横浜市大倉山記念館

## 構成団体の概要

### 構成団体

設立 1968年（昭和43年7月）  
 従業員数 250名  
 営業拠点 神奈川県  
 資本金 2,000万円  
 本社 横浜市南区

構成団体は1968年7月、清掃業務を主体に誕生しました。

その後、建築物の大型化に伴う、「建物の総合管理」という社会ニーズにいち早く対応し、技術部門及び警備保安業務部門を設立、更には快適性や衛生面を高次元で提供すべく、環境衛生部門の拡充を図るなど、新しい時代のビルメンテナンス業の担い手として、その基盤の確立に努力研鑽を重ねてきました。その結果、建築物環境衛生の向上発展における功績を認められ二度にわたる厚生大臣表彰をはじめ、現在に至るまで関係各庁より多数の表彰を受けています。

「必要とされることを喜びとし、地域の一員として共に成長し続ける」の理念のもと、お世話になった地元への地域貢献にも力を入れ、ハマロードサポーター（地域清掃活動）への参加や養護学校・福祉施設からの就労体験希望者の積極的な受け入れ等を継続し、「横浜型地域貢献企業（最上位）」「かながわ障害者雇用優良企業」などの認定を受けています。

これからも安心・安全で快適なビル環境をご提供すべく、スタッフ一層の努力を重ね、地域とともに発展していきたいと願っています。



## 構成団体の事業内容

### 総合ビルメンテナンス業

- 屋内・屋外の清掃
- 建物の設備機器監視・運転・保守点検
- 建物の環境衛生管理
- 建物の警備
- 建物の営繕・電気工事・管工事・塗装工事
- 建物の維持管理に関する相談
- その他、建物に附帯する業務全般

### 【在籍資格者（一部）】

- 建築物環境衛生管理技術者・衛生管理者
- 1級ビル設備管理技能士
- ビルクリーニング技能士・清掃作業監督者
- 電気主任技術者・高圧電気工事技術者
- ボイラー整備士・ボイラー技師・電気工事士
- ほか多数

### 【許可・登録】

- 建築物環境衛生総合管理業登録
- 建築物飲料水貯水槽清掃業登録
- 建築物ねずみ昆虫等防除業登録
- 警備業認定（神奈川県公安委員会）
- 一般建設業許可（電気工事・管工事・塗装工事）
- 産業廃棄物収集運搬業許可（神奈川県）

### 【認証・認定】

- 医療関連サービスマーク（院内清掃）
- 品質マネジメントシステムISO9001（2015年版）
- 環境マネジメントシステムISO14001（2015年版）
- 横浜型地域貢献企業（最上位）
- かながわ障害者雇用優良企業

### 【加盟団体】

- 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会
- 一般社団法人 神奈川県ビルメンテナンス協会







# 1 団体の状況

## 構成団体の財務状況

### 【構成団体】 財産及び損益の状況の推移

		平成30年12月期 (H30.1-H30.12)	令和元年12月期 (H31.1-R1.12)	令和2年12月期 (R2.1-R2.12)
売上高	(千円)			
営業利益	(千円)			
経常利益	(千円)			
当期純利益	(千円)			
純資産	(千円)			
総資産	(千円)			
流動資産	(千円)			
流動負債	(千円)			


### 【構成団体】 経営安定性

	平成30年12月期 (H30.1-H30.12)	令和元年12月期 (H31.1-R1.12)	令和2年12月期 (R2.1-R2.12)
流動比率			
自己資本比率			
総資産利益率			

構成団体は自己資本比率、流動資産比率も非常に高く、健全な財務状況であり、安定した経営基盤を有しています。

### 【参考資料】 アドバイザー： [Redacted] について

アドバイザーとして協力頂く、[Redacted] は1963年、[Redacted] 株式会社のご案内業務からスタートしたサービス専門の企業です。以来約60年、その“おもてなし”の範囲を、全国約80拠点の音楽ホール・美術館などの文化施設やショッピングモールなどの商業施設にまで拡大、業務の範囲もご案内のみならず運営全般にまで広がってきました。なかでも、[Redacted] で培ったノウハウを活かし、全国20の公立の施設を指定管理者として運営・管理しています。「地域と一緒に、賑わいを創り出す」「また利用したい」と思っていただくことをモットーとして、地域の方々の幸せ(=ハピネス)創造をサポート、公の施設のさらなる魅力向上に努めています。

 [Redacted]

現住所 [Redacted]

設立 1983年3月

資本金 [Redacted]

売上高 [Redacted]

事業内容 [Redacted] 各社の広報  
 マーケティング支援業務  
 コンサートホール  
 美術館など文化施設の管理運営  
 サービス業務・イベントの企画・運営業務  
 コールセンターの運営  
 研修・コンサルティング業務  
 人材派遣業務 他

[Redacted]

**ビジョン**  
 笑顔・活気・潤いを生み出し、豊かな心が溢れる社会を創造します

**ミッション**  
 人を育て、人と文化・人と地域・人と企業をつなぎ、新たな価値共創に挑戦する







## 2 団体の実績

### 代表団体の実績 (文化財の管理運営実績)

#### 福津市内の複合交流センター



#### 【指定管理者事業】

#### ■ 運営・管理内容 (業務内容等)

- ・ホール、貸館の受付
- ・花みどりによる館内装飾
- ・地域協働、地域連携、ボランティア育成
- ・花育、食育をはじめとする自主事業
- ・カフェの運営 (地産地消メニュー)
- ・館内には、506席を有するホールがあり、文学座俳優等による演劇・朗読会、落語、音楽コンサート等を開催しています。また、江戸時代から続く伝統的な人形浄瑠璃や民話劇団等地域文化活動団体の支援も行っています。
- ・施設のある津屋崎の歴史や文化を広く発信し、地域住民のコミュニティ拠点として地域一体となった運営を行っています。
- ・滞在型のコンセプトで作られた施設の優位性のもとに、市立図書館との差別化を図り、「子どもの声が聞こえる図書館」とコンセプトを提示し利用促進を図っています。



地域文化活動



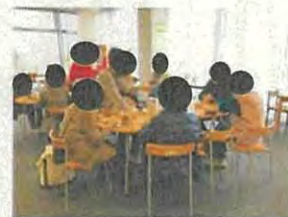
季節に合わせた館内装飾



ロビーコンサート



SNSを用いた貸館利用促進



近隣の老人介護施設への利用促進



イベントに合わせたカフェメニュー

#### 三郷市内の公園・交流センター



#### 【指定管理者事業】

#### ■ 運営・管理内容 (業務内容等)

- ・全体管理運営、貸館の受付、利用料徴収
- ・花みどりによる館内装飾
- ・地域協働、地域連携、ボランティア育成
- ・花育、食育をはじめとするイベント企画
- ・カフェの運営 (地産地消メニュー)
- ・ホームページ管理やパンフレットの刷新



イベント (書道教室)



花育 (藍染め体験)



食育 (ポタジェで収穫した野菜で調理)



ギリシャ共和国とのホストタウン交流イベント (装花)







## 2 団体の実績



横浜市大倉山記念館

### 代表団体の実績（文化財の管理運営実績）

#### 大倉山記念館



館内装花と花音コンサートのコラボレーション企画

#### 【指定管理者事業】

##### ■ 運営・管理内容（業務内容等）

- ・貸館業務の運営
- ・季節に合った館内装花
- ・癒しの花音コンサート
- ・フラワーアレンジメント教室  
（予約当日に満席）
- ・ボランティア団体との花壇のお手入れ
- ・施主大倉邦彦、大倉山記念館を紹介するオープンギャラリー
- ・利用者や港北区内の「まちの先生」と一緒に盛り上げるオープンデイ
- ・良好な関係の維持  
（共催イベント各種実施）
- ・アウトリーチ活動  
（利用者の文化芸術活動を学校や市のイベントとして実施）
- ・積極的な撮影・取材誘致活動
- ・手入れの行き届いたレトロな館内
- ・よりよい運営を目指してアンケートやヒアリングの実施
- ・コロナ禍でも文化芸術活動継続のためスタッフ一丸となって防止策を徹底



フラワーアレンジメント教室



園芸教室



愛護会の皆様との花壇の管理



親子で楽しむワークショップ



プラットフォーム事業



学生による大倉山新春寄席



万が一に備えて連携を深める  
避難訓練



イベント開催時にはお客様の  
身の安全を第一に







## 2 団体の実績



横浜市大倉山記念館

### 構成団体の実績

#### 横浜市内の市民ギャラリー

【指定管理事業】 運営・管理内容（業務内容等）

- ・ 営繕業務
- ・ 設備運転・点検業務
- ・ 警備・受付業務
- ・ 清掃業務
- ・ 送迎車管理業務



#### 横浜市内の市民複合施設

【請負事業】 運営・管理内容（業務内容等）

- ・ 営繕業務
- ・ 設備運転・点検業務
- ・ 警備・受付業務
- ・ 清掃業務
- ・ 会場設営業務



#### 横浜市内の総合競技場

【指定管理事業】 運営・管理内容（業務内容等）

- ・ 清掃業務



### 構成団体の実績（文化財の管理運営実績）

#### 大倉山記念館

【指定管理事業】 運営・管理内容（業務内容等）

- ・ 営繕業務

大倉山記念館の営繕に際しては、「保全する」「利便性を高める」ことに加え、椅子やテーブル、ドアなども文化財を構成する大切な要素であることを理解し、適切かつ迅速な修繕を行うことが肝要です。年間約50件ほど行う各種修繕を記録して、ノウハウの共有を図っています。



塗装前



塗装後

令和3年1月に、ロビー及び2階エントランスホールの木製長椅子が、経年劣化やアルコール除菌による色落ちのため全面塗装を行いました。

建物を保全するために重要な建築基準法第12条に基づく点検により指摘された箇所の補修や、補修時に、今後必要になると思われる部品の確保による、迅速な対応を行いました。



塔屋倉庫の露出した鉄筋のさびを落とし、モルタルで補修しました。







## 2 団体の実績



横浜市大倉山記念館



破損した部品（窓開閉レバー）は製造中止でしたが、外観を維持するために部品を作成し対応しました。今後の修理に備えて予備部品も確保しました。



令和元年5月に駐車場のラインを引直しました。



利便性の向上と経費削減のためLED球を積極的に導入しています。平成30年12月に1階西口外灯の蛍光管をLEDに交換しました。

### ・各種点検業務

大倉山記念館では多岐にわたる点検業務があります。建物の老朽化も進んでおり、法定点検や業務基準に定められた点検項目・頻度では足りないと考え、独自に点検項目や頻度を増やして不具合の予見・即時対応に努め、文化財たる大倉山記念館を守り通してきました。

法定点検		保守点検及び自主点検	
電気設備点検	年1回	電気設備点検	月1回
消防設備点検	年2回	消防設備目視点検	月1回
防火対象物定期点検	年1回	防火対象物点検	月1回
貯水槽点検清掃	年1回	衛生給排水点検	毎日
飲料水水質検査	年2回	空調設備点検	年2回
		舞台・音響等点検	年1回
		ピアノ保守点検	年1回
		ピアノ調律	年4回
		AED点検	毎日
		建築物12条点検	年1回

### ・清掃・環境衛生業務

豊かな自然に囲まれた大倉山記念館では季節に応じて落葉清掃を増やしたりと状況に合わせた対応が求められます。また、給排水設備は配管の大半が構造物に埋設されており目視点検ができないため、実際に水を流して流れを確認したり、周辺の構造物から漏れなどがいないか目を配らせるなど地道な点検の積み重ねが必要です。



トイレ清掃は毎日一つ一つ手作業で磨き上げ、臭いの発生と汚れの付着等を防ぎます。



空調フィルターを定期的に清掃することで節電と良好な空気環境を維持を図ります。







### 3 指定管理業務実施にあたっての基本的な方針

#### 運営理念

大倉山記念館の「文化芸術活動の拠点機能」を最大限に発揮して、多様な市民の文化芸術活動の鑑賞や参画機会を提供することで、市民の主体的な活動の促進・多様な文化芸術活動によるコミュニティ形成につなげ、「自然と文化とともに暮らす街 大倉山」を実現させるとともに、横浜市の「文化芸術創造都市のまちづくり」の推進に貢献します。

#### 横浜市・地域の状況や課題に対し、当館の文化芸術活動が果たす効能等

##### 横浜市を取りまく状況

横浜市は「世界の港よこはま」として、古くから異国の文化を取り入れ、常に時代の最先端を進み、独自の文化を発展させてきました。また、文化芸術を積極的に振興し、国内でも有数の文化芸術都市として発展してきました。現在、日本は世界にも類を見ない高齢化の進展と少子化問題、独居世帯の増加や、人間関係の希薄化とそれに起因する社会的排除の拡大など、多くの問題を抱えています。横浜市も例外ではなく、人口のピークが過ぎ、超高齢社会に突入しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響の長期化も考えられ、安全面に配慮しながら横浜ににぎわいと活力を取り戻し、経済・文化を力強く再生させることや、人々の価値観の変化、情報化時代等に対応し、環境に配慮した持続可能な社会を形成していくことで、日本をけん引していくことが求められます。

##### 港北区・大倉山地域の状況

大倉山記念館が位置する港北区は、横浜市区の中で高齢化率が4番目に低く、人口は政令指定都市の行政区中で最大、市外からの人口の流入が課題である地域でもあります。令和2年度の区民意識調査では、「あなたは日頃、隣近所の方とどのような付き合い方をしていますか。」という質問に対し、「顔もよく知らない」「顔を見かける程度で、声をかけることはない」と答えた人は49.1%となっています。災害時は延焼の危険性が高く、日頃からの防災意識や備えが重要なエリアとなっています。

##### 地域および市が抱える課題

- 超高齢社会と少子化、勤労世代の減少による既存の社会システムの限界
- グローバル化・フラット化・コモディティ化の進展
- コミュニティの分断・希薄化・コミュニケーションの変容
- 勤労世代の減少と義務支出の増加による市財政の悪化
- 新型コロナウイルスの影響における新たな生活様式への実践
- 環境保全、自然との共生などに配慮した持続可能な社会の形成

#### 大倉山記念館の文化芸術活動による効能・地域課題の解決策

1. これまでにない、新しい課題に直面する社会に立ち向かう、創造性のかん養
2. 高齢者・女性・子ども・若者・障がい者・失業者といったあらゆる世代・立場の人々がポテンシャルを十分に発揮し、新たな価値を創造できる場の提供
3. 多様な価値観を認め合う精神を育み、社会属性を超えた多様な人々を受け入れ、支え合うコミュニティの形成
4. 多様な人々・多様な地域が創造性を発揮して作る多様な独自性が、「ここにしかない街、横浜」「選ばれる横浜」を形成し、グローバル化の時代における、脱コモディティ化を実現
5. 市民による自発的で自立した文化芸術の形成が、地域に対する誇りを醸成
6. シニアパワー、女性の活力の発揮による経済の活性化
7. 環境や自然に配慮する意識、取り組みによる、持続可能なまちづくりの推進







### 3 指定管理業務実施にあたっての基本的な方針

#### 基本的な方針

##### 方針－1 全スタッフがコンシェルジュとなり、利用者目線に立った、公平で統一された高品質な接客サービスを実践します。

- 代表団体は設立70年、全国約200店舗を展開するフラワーショップとしての実績と経験から育んだ接客のプロとして、利用者の気持ちに寄り添い、ホスピタリティあふれるサービスを実践します。
- 「利用者＝お客さま」と考え、独自の接客接遇マニュアルや研修制度を活用し、統一されたサービスを提供します。
- 施設はもちろん、地域の情報も把握し、利用者や市民が求める情報をお伝えできる「まちのコンシェルジュ」となります。
- 正面入口に季節の生花を使った装花、ロビーやトイレなどに季節の花を飾り、癒しとくつろぎの空間を演出します。



##### 方針－2 私たち自ら地域に出ていき、文化芸術を通じて、地域課題の解決や地域の安全・安心に協働して取り組みます。

- 地域の一員として、関係団体や施設などと連携、情報共有を行い、地域の課題や要望の把握に努めます。
- 文化芸術活動を通じて協働し、私たちの資源とノウハウも活かして、地域の課題解決や要望の実現につながる管理運営を行います。
- 新規採用するスタッフは、可能な限り横浜市、港北区在住の方とし、また、高齢者や女性も活躍できる環境を整えます。
- 地域住民や近隣施設と連携した地域一体防災訓練や防犯訓練を実施し、地域の安全安心拠点としての役割を担います。

##### 方針－3 既存の事業は継続・発展を基本に、利用者とともにより良い活動を目指していきます。

- 現在行っている協働は継続・発展を基本とし、関係者のご意見も伺いながら、より良い形への発展を模索していきます。
- 当施設の利用者の高齢化が進んでおり、若い世代が新たに活動に加わることが求められているなど、地域の実情を捉え、課題の解決につながるような協働を推進します。
- 私たちが持つ地域協働やボランティア育成のノウハウを活かし、施設や地域の財産を活かした、魅力ある新たな協働を積極的に実施し、一緒に推進する仲間を作ります。

##### 方針－4 市民の自主・自発的な活動を尊重し、市民と私たちが両輪となり、活動を支援します。

- 文化芸術振興基本法基本的方針においても規定されている「活動主体の自発性と自主性が尊重されるべき」という項目に基づき、市民の自主・自発的な活動を尊重し、協働して市民主体による文化の創造、まちづくりの推進に寄与する管理運営を実践します。
- 施設をご利用いただいている団体、サークル等の活動を館内外に周知し、新規会員募集や活動の拡大発展を支援します。
- 当館が主導となり、新しい文化芸術活動団体を立上げ、活動を支援します。最終的には、該当団体が自主自発的に活動し、自立した団体として広く活動できるよう育成します。

##### 方針－5 世代や社会属性を超えたあらゆる方々に文化芸術に触れる機会を提供します。

- あらゆる方に公平に接することはもちろん、多様な情報発信手段の活用、出張講座などのアウトリーチ活動、無料講座の企画などによって社会属性を超えてあらゆる方々に文化芸術活動に関わる機会を提供します。
- 施設開放日を設け、当館を知っていただき、気軽に参加できる文化芸術活動を行います。新しい趣味や知的向上につながり、また、地域を知る機会を提供します。

##### 方針－6 平等公平な対応・人権の尊重・積極的な情報の公開・発信を原則とします。

- 横浜市の指定管理者として行政の代行者であるという自覚を持ち、各種法令等を遵守するとともに公平公正に業務を行います。
- 責任者の配置と施設スタッフへの教育、利用者目線での接客・接遇、差別的取扱いの排除と誰にでもわかりやすいご案内やコンプライアンスの遵守などを徹底します。
- 積極的に情報公開を進め、市民・利用者の信頼を得ることを第一に維持管理運営にあたります。







### 3 指定管理業務実施にあたっての基本的な方針

#### 方針-7 SDGsの観点を持ち、自然や環境に配慮した、維持管理・運営を徹底します。

- 横浜市が定める環境管理計画に従い行動し、ISO14001の環境マネジメントシステムに連動します。さらに横浜市の取り組みに迅速に対応し、区内の施設として必要な役割を果たします。
- 植栽の維持管理作業で発生する剪定枝や落葉などは、園内で堆肥化を進め、花壇や樹木の育成に活用することを検討します。
- 維持管理・運営の目標を策定し環境活動に取り組みます。設定した目標は、年度毎に結果を検証し、積極的に改善を図る事で環境活動の取り組みレベルを向上させます。
- 自然や環境への配慮・共生共存を意識した維持管理運営を意識し、実践することで、横浜市SDGs認証制度"Y-SDGs"の認証を目指します。

#### 方針-8 私たちが培ってきたノウハウと実績、ネットワークを最大限活かし、地域住民や施設と一体となり、強い愛情と熱意を持って大倉山記念館と地域の発展に貢献します。

- 私たちの運営する指定管理施設などにおける地域協働の実績や、70年にわたる接客業の経験に基づくお客さま目線のおもてなしを当施設の運営に投下します。
- 全国約200店舗を展開する拠点や月間150万PV(ページビュー)の代表団体のWEBサイトなどの広域ネットワーク、国内外のさまざまな展覧会への出展実績や新しい文化を日本に根付かせてきた経験を最大限活用します。
- 重要文化財をはじめとした歴史的建築物の管理運営実績と数々の表彰に裏打ちされた高品質な維持管理技術といった、私たちの持つ豊富なノウハウを最大限活かし、地域住民・市民や施設・関係団体とともに、地域への強い愛情と熱意を持って、大倉山記念館と地域の発展に貢献する運営を行います。

#### 共同事業体として重視する事項及びその理由

市の文化芸術政策等および、市を取り巻く環境を鑑み、私たちは、当館での多様な文化芸術活動を通じて、市民同士のネットワークや、市民と行政、市内外の公共文化施設、地元のコミュニティ・企業や商店などを網羅的につなぐ拠点、すなわち「文化的 commons のシンボル」として、大倉山地域の中間支援機能としての役割を担い、地域の文化ハブとして確立することを目指します。



地域内でのネットワーク形成および地域同士、横浜市の他の文化芸術施設や団体とのネットワーク化

#### 多様な価値観が反応し合い、文化芸術創造都市を実現

横浜市の文化芸術政策の理念は、私たちの経験・専門性・強みと深く共鳴するものであり、私たちの理念と根を同じくするものです。代表団体は、結婚式のブーケを初めて日本に紹介し、披露宴での花束贈呈のシーンを発案するなど、業界のリーディングカンパニーとして新たな文化を創造してきました。また、時代の流れに柔軟に対応しながら、花とみどりあふれる生活文化の啓発に努めています。指定管理者としては、設立70年の小売業として培ったおもてなしと、地域協働のプロとして、にぎわいと交流の場・街づくりを実践し、豊かな生活の実現に貢献しています。さらに、国の重要文化財をはじめ、歴史的建造物の維持管理実績を有しています。構成団体は、横浜市に本社を構える企業として地域に精通し、建物の総合管理のパイオニアとして、2度にわたる厚生大臣表彰をはじめ多数の表彰を受けるなど、高い技術力と信頼性を有しています。また、市内の指定管理施設の管理者として、良好な施設環境を維持しています。私たちは、市の文化芸術政策を十分に理解し、有する力を最大限投下することで、貴重な文化財の維持管理と文化芸術の振興および地域課題解決を実現するとともに、市の文化芸術政策の目標達成に貢献します。そして、地域の「文化的 commons のシンボル」として、多様な市民が活躍し、未来永劫愛され、継承される施設を創造します。







### 3 指定管理業務実施にあたっての基本的な方針

#### 私たちの目指す姿〈ビジョン〉と果たす役割〈ミッション〉

##### 目指す姿 ビジョン

- 文化芸術に参加することで、心と体の健康が両立し、シニアパワーが発揮される拠点  
市民の健康意識の高まりを受けて、シニアの健康寿命は延びていますが、退職後の無気力化など、精神的健康寿命も重要です。文化芸術活動を通じて社会参加を促し、心の健康の実現を支援します。
- 子どもたちが互いを尊重し、それぞれの創造性を最大限に伸ばす拠点  
私たちは近隣の小学校へのアウトリーチ活動などを通じて、子どもたちへの文化芸術活動の重要性を実感しています。子どもたちに文化芸術活動の参加機会を提供し、豊かな心の発達を促します。
- 市民一人一人が主体的に自らの創造性を刺激し、伸ばし、発揮できる拠点  
港北区は特に文化芸術活動への意欲が高い区です。私たちは地域と一体となり、人々がいつでもどこでも文化芸術に関わりたと思った時に、文化芸術鑑賞の場と、その思いを実現できる環境を提供します。
- 多様な世代と価値観と文化が有機的につながる拠点  
大倉山記念館が地域のアーティストやアートNPO、市内の他の文化施設などと市民の交流の結節点となり、多様な価値観の交流と新たな創造を促します。
- 文化芸術を通じて社会参加、自己実現ができる拠点  
代表団体は、東日本大震災後、東北の避難所で暮らす方々の支援として、フラワーアレンジメントの講習会を開き、団体の店舗で販売し、避難所の方々の社会参加と生活の支援を行ってきました。大倉山記念館においても、私たちの持てる資源や経験、ノウハウを最大限に投入し、また、地域と連携して、文化芸術を通じた市民の社会参加、自己実現の機会と場所を提供します。
- 地域とともに創る文化的コモンズのシンボル  
当施設が地域における文化ハブとなり、関係団体、施設とともに文化芸術活動のネットワークを築き、その情報を広く発信することで、誰もが自由に文化芸術に関われる環境を整えます。
- 市民に愛され、育まれ、永く受け継がれていく施設  
施設の価値を伝え、市民・地域との対話を積極的に行い、ともに歩む運営を行うことで「私たちの大倉山記念館」としての認識をより一層高め、市民に愛され、育まれ、永く受け継がれていく施設とします。

##### 果たす役割 ミッション

- シニア世代の多様なニーズや女性の自己実現や社会参加のニーズに対応した文化芸術事業を提案し、参加機会を創出  
今後、急激な増加の一途をたどるシニア世代が、その経験と能力を存分に発揮し、また女性がより社会に進出し活躍することは、今後の日本社会の活力に欠かせません。シニアや女性のニーズに応える文化芸術活動の基盤を整え、参加機会と鑑賞機会を創出し、地域の文化拠点として、来る社会の要請に応じていきます。
- 子どもたちの創造性を刺激する文化芸術と触れ合い体験の提供および創作発表の場  
幼児から高校生まで、子どもたちがさまざまな文化芸術に触れる機会を多数提供し、子どもたちの豊かな心を育て、お互いの違い（多様性）を尊重し受け入れる心、今後の社会が直面する新しい問題に対処しうる想像力と発想力を養うことのできる環境を提供していきます。
- 市民の自主・自発的な活動の支援、文化芸術の発展とまちづくりの協働推進  
市民の自主・自発的な活動を尊重して賛同し、ともにその活動に加わり、その活動を支える基盤を提供します。市民によって進められるまちづくりにも地域の一員となって文化芸術の側面から参画します。
- 地域住民と地元アーティストなどをつなぐ・文化施設同士をつなぐ文化ハブの機能  
地域における文化ハブとして、地域の団体や施設・市民・地域のアーティストなどをつなぎ、文化的コモンズの形成の牽引と、多様な価値観の交流による創造性の刺激を誘発します。
- 地域と一体的に芸術文化の振興を図り、情報を広く多様な手段で発信し多様な場を開放  
出張授業などのアウトリーチ活動や、地域と連携した事業を多数展開するとともに、情報を広くオープンにすることで、文化芸術に関わることのできる多様な場を創出・開放します。







## 4 応募理由



横浜市大倉山記念館

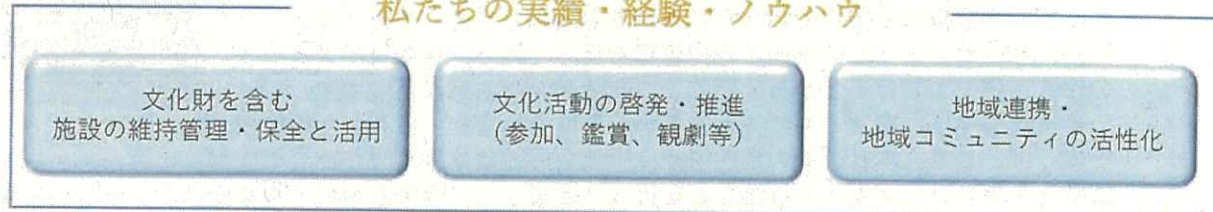
私たちが培ってきた、文化財の管理と活用、文化事業の啓発、地域コミュニティ活性の経験や実績を最大限活用し、地域に開かれた文化施設を創ります。そして、地域の文化と連携の拠点となり、時代や人々の考えに柔軟に適応した施設運営を通じて、市民に愛され、市民の誇りとなり、後世に引き継がれる施設と街づくりを実現します。

大倉山記念館は、歴史的にも建築的にも、そして文化的にも価値を有する、市と地域を代表する公共施設です。大倉山地域は、閑静な住宅街として人気のあるエリアで、古くから、住民や商店街などによる地域事業や文化イベントが盛んに行われています。その一方で、転居してきた方も多く、地域コミュニティや新しい活動への参画支援が課題となっています。私たちは、それぞれの分野で長年培ってきた経験、実績、ノウハウを最大限に活用し、地域の方が気軽に文化活動や地域連携に参加することができる、地域に開かれた施設づくりを実施します。さらに、今までのやり方に固執することなく、時代や人々の考え方の変化に柔軟に対応しながら、文化活動を起点として住民や市民が周遊しながら心豊かに楽しむことができる街づくりを実現します。そして、施設と街が未来を生きる子ども達にも愛され、後世に続いていくことが、私たちの責務だと考え、応募しました。

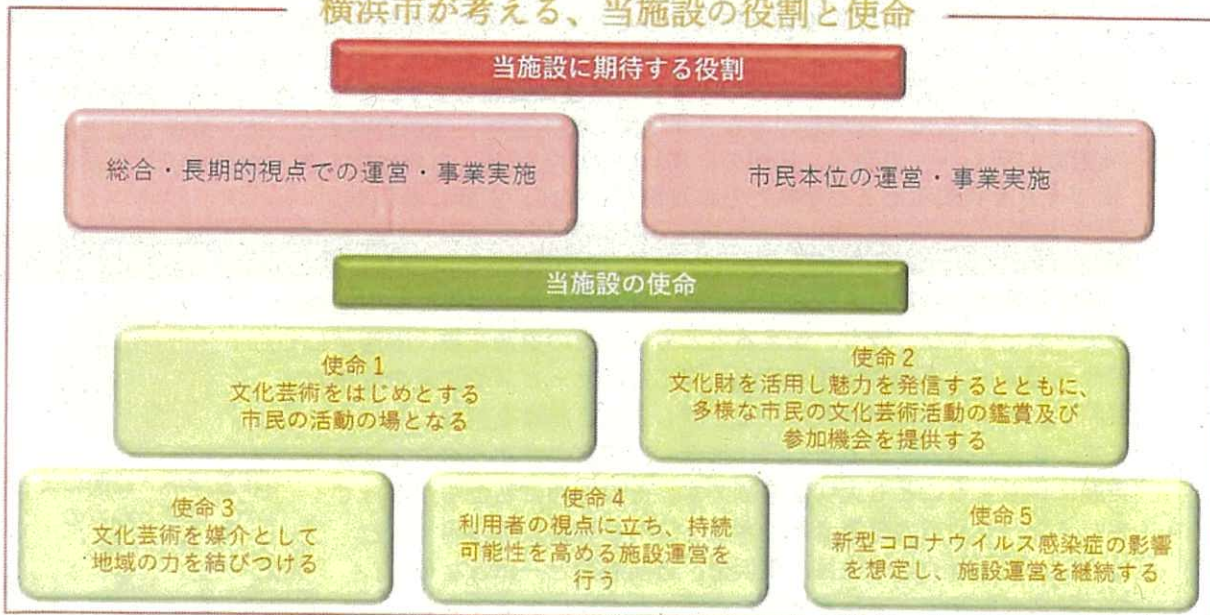
私たちが指定管理者として当施設を運営する事で実現する姿

地域の文化と連携の拠点となり、市・地域のシンボルとして  
後世に引き継がれる施設と街づくりの実現！

### 私たちの実績・経験・ノウハウ



### 横浜市が考える、当施設の役割と使命







## 4 応募理由

### 共同事業体について

代表団体は、設立71年、「花とみどりを通じて、真に豊かな社会づくりに貢献する。」を企業理念に、花とみどりのある心豊かなくらしを提案しています。設立当初から公共の場における事業、豊かな社会づくり、人と人のつながりを意識した事業活動を行ってきました。指定管理者事業をはじめとするPPP事業は、正にそんな私たちの企業理念を体現することができる場と考え、平成18年指定管理者制度により、東京都立の2施設の管理運営代行を受諾し、指定管理者事業を開始しました。当団体の指定管理者事業にあたっては、①地域の交流活性、②自治体・地域との相乗効果、③公の施設におけるコンシェルジュ機能といった視点から、『人と人がつながる施設運営』『施設と地域がつながる運営』『施設が地域のハブとなる運営』を目指して事業を行っています。当団体のホスピタリティと花とみどりを通じて、人と人のつながりを育み、地域のコミュニティを活性化することで、施設価値の最大化を実現できると判断し応募をしてきた結果、令和3年4月現在、31案件80施設の指定管理者を務めさせて頂いています。当施設においても、文化芸術は想いや感動を表現することで伝え、人の心と心を結ぶものであり、当団体の使命と重なり、とても親和性の高いものだと考えています。「花とみどり」も「文化芸術」も、相互に理解・尊敬し、多様性を受け入れる心豊かな社会の形成には必須であると考えます。当団体は、地域の方々との連携を積極的に図り、地域に根づき、地域に愛される施設と街づくりの実現に日々研鑽を積んでいます。



構成団体は地元横浜市に本社を構え、建物総合管理のパイオニアとして多岐にわたる建物管理技術を有しており、有形文化財たる大倉山記念館の建物維持管理にお役に立てると考えました。コロナ禍における感染防止策として、大規模病院清掃で培ったノウハウも活用します。また、港北区内の地区センターや図書館の維持管理も行っており、資機材やスタッフの相互活用もできることから効率的かつきめ細かな対応が可能です。

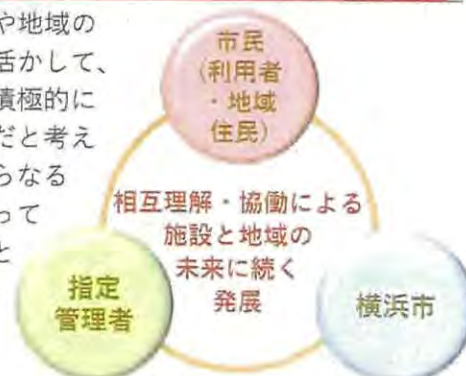


また当団体は、地域と共に発展成長する企業を目指し、様々な地域貢献活動に取り組んでいます。その一例として、本社近隣の歩道清掃、中高生の職業体験、障がい者の就労支援のための研修、横浜サンプラザプロジェクトへの参画などを行ってきました。今後も地域重視を念頭に、地域の皆様への感謝の心を忘れず、法令を順守し環境保全と社会貢献に尽くしていきます。

私たちはそれぞれの強みを一体化させ、『大倉山記念館の役割と使命』を踏まえ、私たちが掲げる運営理念、『大倉山記念館の「文化芸術活動の拠点機能」を最大限に発揮して、多様な市民の文化芸術活動の鑑賞や参画機会を提供することで、市民の主体的な活動の促進・多様な文化芸術活動によるコミュニティ形成につなげ、「自然と文化とともに暮らす街 大倉山」を実現させるとともに、市の「文化芸術創造都市のまちづくり」の推進に貢献します。』を、強い熱意と愛情を持って、実現します。そして、当施設のみならず地域の文化発信・連携の拠点として、今まで以上に人々が文化芸術に親しみ、交流し、地域のにぎわいを向上させ、市民に愛され、後世に引き継がれる施設と街づくりを実現することが私たちの責務だと考え、応募しました。

### 私たちが考える、指定管理者の役割

指定管理者の役割は、行政の代行者、地域の一員として施設や地域の歴史や文化を学び、守り、伝えるとともに、その資源を最大限活かして、時代や環境・人々の価値観の変化に適応したサービスや事業を積極的に展開し、利用者や地域住民に、より親しまれる施設を創ることだと考えます。また、市の施策も全面的に推進し、施策の成功と市のさらなる発展に貢献することも大切な役割です。そのために私たちが培ってきたノウハウや市内事業者とのネットワークを最大限活用するとともに、利用者や地域住民、横浜市、近隣施設と一体となって、強い愛情と熱意で、施設と地域の永続的な発展に尽力します。







## 5 運営組織の構造、開館時間の勤務シフト、休館日設定の考え方



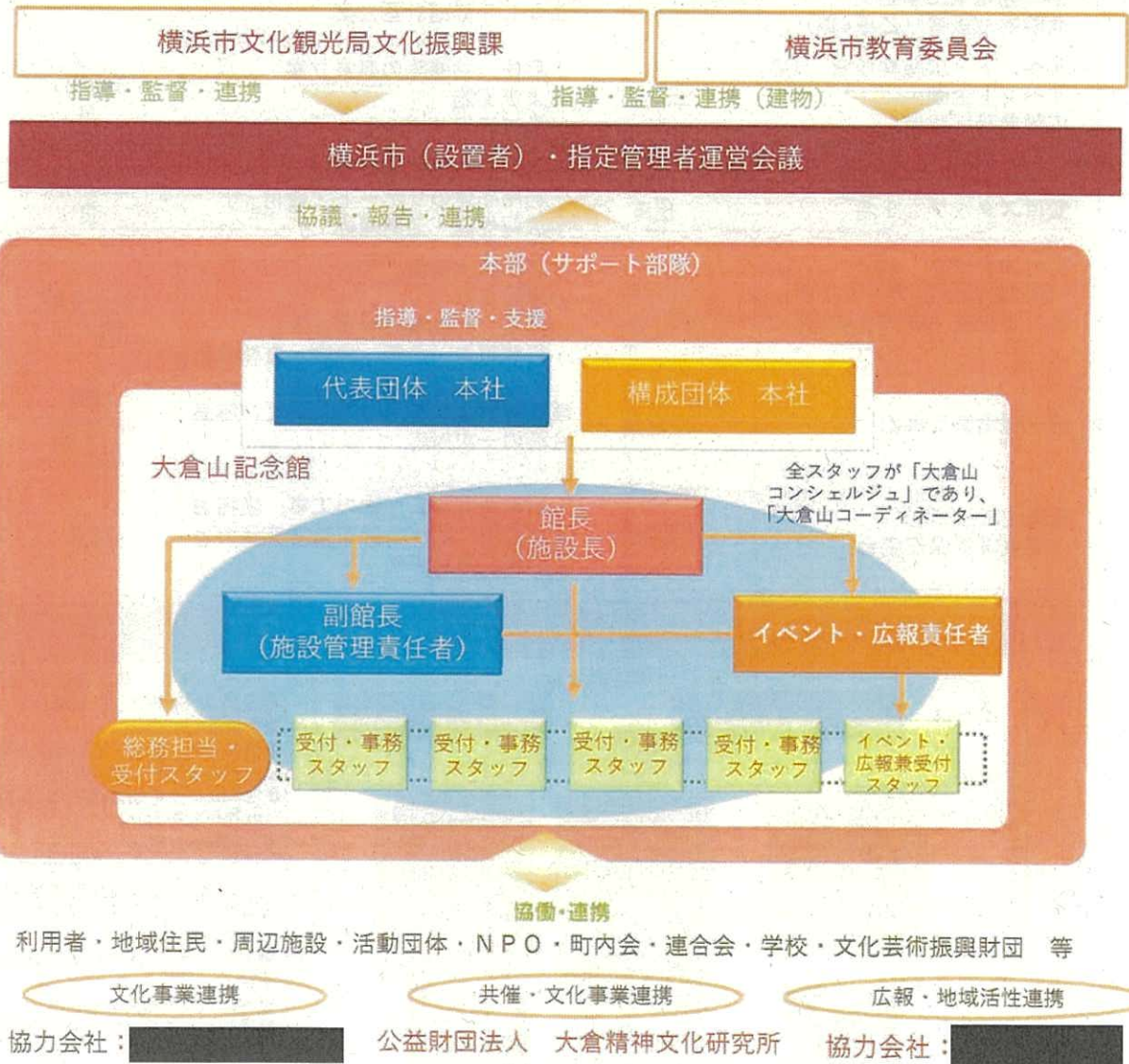
横浜市大倉山記念館

### 基本方針

「横浜市大倉山記念館」指定管理業務5年間の経験を活かし、施設の特性を熟知したスタッフによる安全・安心・快適を最優先に考えた運営組織を構築し、利用者や地域住民・市民に最高の「おもてなし」を提供します。

5年間の「横浜市大倉山記念館」での指定管理業務の経験を活かし、配置するスタッフ、本部スタッフなどの管理運営に関わる全スタッフが、施設の成り立ちや特性、目的をしっかりと理解し、どなたにも安全・安心・快適にお過ごしいただける空間を提供できる運営組織を継続・維持します。また、全スタッフが、地域の情報発信・交流の拠点として、人と人、人と街の交流を促進する「大倉山コンシェルジュ」かつ、「大倉山コーディネーター」となり、地域の価値や魅力のさらなる向上に貢献します。

### 組織図







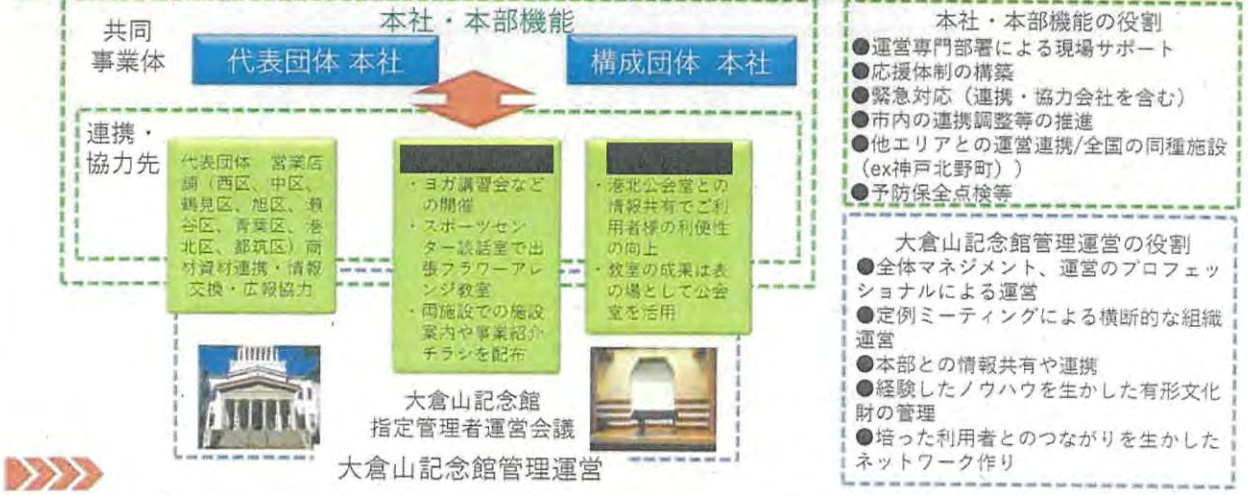
### 5 運営組織の構造、開館時間の勤務シフト、休館日設定の考え方

#### スタッフの勤務体制 《役割と雇用形態等》

- 館長1名を中心に副館長とイベント広報専任スタッフ各1名配置し、施設保全・利用促進を両立する管理運営を実現します。
- 今期施設管理責任者と今期イベント企画運営・広報業務責任者を担当スタッフとして配置し、経験に基づく先を見越した修繕・施設管理と市民・利用者の立場に立ったイベントを遂行します。
- 今期管理経験を生かし、全スタッフが施設や地域の顔としてお客さまをおもてなしする「大倉山コンシェルジュ」であり、文化芸術の知識を有する「大倉山コーディネーター」であるという高い意識を持ち、お客さまを出迎え、業務を遂行します。
- 施設の特徴と接客接遇をしっかり習得したスタッフによる研修マニュアルの策定と計画的な研修を遂行し人材開発・スキルの平準化を進め、誰もが、高い接客レベルで対応できるようにします。

職名	雇用形態	主な役割	勤務時間	休日設定
館長 1名 現施設管理者・館長	正社員	・施設全体の管理運営 ・事業計画・予算計画作成 ・市対応、住民対応・地域連携促進	8時間/日	週2日
副館長 1名 現施設管理責任者 防火管理者(甲種)取得者 第二種電気工事士 危険物取扱者(乙種4類)	正社員	・館長代理 ・施設維持管理責任者 ・今期の当施設管理経験を生かした修繕計画立案	8時間/日	週2日
イベント・広報責任者 1名 イベント企画 広報業務経験者	正社員	・自主、共催等の事業立案および実施 ・地域連携サポート	8時間/日	週2日
イベント広報担当者兼 受付スタッフ 1名	契約社員	・自主・共催事業運営補佐 ・利用団体のサポート・受付 ・広報作成・活用補佐	8時間/日	週2日
受付スタッフ 4名 (内2名はシェアードスタッフとして総務・庶務を担当)	パート タイマー	・利用団体受付 ・施設案内 ・自主、共催事業サポート ・行政報告・会計・決済・庶務補佐	5~8時間/日	週3~5日 (事務収支担当は週5日)
第一種電気工事士	正社員	電気設備全般の月次点検および不具合時の一次対応	随時 (月1回以上)	
電気主任技術者 (関東電気保安協会)	外部委託	・自家用電気工作物の工事、維持および運用に関する保安監督業務および保守、法定点検	隔月	

#### 共同事業体 現場支援体制表







### 5 運営組織の構造、開館時間の勤務シフト、休館日設定の考え方



横浜市大倉山記念館

#### スタッフ配置計画の基本的な考え方

- 開館時、閉館時とも1人以上の正社員を配置
- 夜間～閉館時は2名以上を配置し、安全・安心を確保
- 受付スタッフは、主婦、ダブルワーク人材の活躍の場として、短時間勤務や夜間勤務を設定
- 自主事業開催日は通常業務に支障が出ないように、スタッフの配置を厚めにする
- 労働基準法を遵守した配置計画とする

#### 1ヶ月のシフト表

○：早番（8：30～17：30） ●：遅番（13：30～22：30） △：中番（8：45～14：45）  
 ▼（16：00～21：30）☆ 庶務・事務処理作業（8：30～17：30）※1時間休憩あり  
 ★ 庶務・事務処理遅番（16：30～22：00）

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
休館日											◆				
職員会議							◎								
自主・共催事業実施日			☆												
館長	○	●	●	休	○	●	●	休	○	●	休	○	○	●	休
副館長【施設管理責任者】	●	休	○	○	●	休	○	●	●	休	○	●	●	休	○
イベント・広報責任者	○	○	●	●	休	○	●	○	休	○	休	●	休	○	●
イベント・広報兼受付スタッフ	●	●	休	○	●	●	○	休	○	●	休	○	○	●	休
受付スタッフ1（シェアードスタッフ）	●	休	●	●	休	休	休	●	○	休	休	休	○	休	★
受付スタッフ2	休	△	△	休	休	△	休	△	休	休	休	休	休	休	休
受付スタッフ3（シェアードスタッフ）	☆	休	休	休	△	☆	休	休	休	△	休	休	休	△	△
受付スタッフ4	休	休	休	休	休	▼	休	休	▼	休	休	休	▼	休	休
1日の出勤者数	5	4	5	4	4	6	4	4	5	4	1	4	5	4	4
開館時間	朝（9:00～13:30）	2	2	4	2	2	2	2	3	2	1	2	3	2	2
	昼（13:30～17:00）	5	3	4	4	3	4	3	4	3	1	4	4	3	3
	夜（17:00～22:00）	3	2	3	2	2	3	2	2	2	0	2	2	2	2

日	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	出勤数	月労働時間
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
休館日																	
職員会議				◎													
自主・共催事業実施日	☆	☆															
館長	○	○	●	●	休	○	●	●	休	○	●	休	○	○	休	22	176
副館長【施設管理責任者】	●	●	休	○	●	●	休	○	●	●	休	●	休	●	●	22	176
イベント・広報責任者	●	休	○	●	●	休	○	○	○	休	○	●	●	休	○	22	176
イベント・広報兼受付スタッフ	○	●	●	○	休	○	●	○	休	休	●	○	休	●	●	22	176
受付スタッフ1（シェアードスタッフ）	休	○	休	休	○	●	☆	休	●	○	休	休	○	○	★	16	128
受付スタッフ2	△	△	休	休	△	△	△	休	△	休	休	△	休	△	△	13	78
受付スタッフ3（シェアードスタッフ）	休	△	△	休	☆	休	休	休	△	休	△	△	休	休	休	12	78
受付スタッフ4	▼	休	休	休	休	休	休	▼	休	▼	休	休	▼	休	▼	8	40
1日の出勤者数	5	6	4	4	5	5	5	5	5	4	4	5	4	5	6		
開館時間	朝（9:00～13:30）	3	4	2	2	3	3	3	3	2	2	3	2	3	2		
	昼（13:30～17:00）	4	4	3	4	4	4	4	3	3	3	3	3	4	5		
	夜（17:00～22:00）	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	4		







## 5 運営組織の構造、開館時間の勤務シフト、休館日設定の考え方

横浜市大倉山記念館

### 1日のスタッフ配置計画

#### 通常日のスタッフ配置例/出勤人数 5名

職責/時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
館長							休憩								
副館長 【施設管理責任】								休							
【イベント・広報責任者】										休憩					
イベント・ 広報スタッフ											休憩				
受付・事務スタッフ 1									休						
受付・事務スタッフ 2									休						
受付・事務スタッフ 3					休憩										
受付・事務スタッフ 4			休憩												
事務業務・庶務・ 会計									休						

#### イベント・来館促進事業開催時のスタッフ配置例/出勤人数 6名

職責/時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
館長											休憩				
副館長 【施設管理責任】							休憩								
【イベント・広報責任者】												休憩			
イベント・ 広報スタッフ								休							
受付・事務スタッフ 1										休憩					
受付・事務スタッフ 2				休憩											
受付・事務スタッフ 3									休						
受付・事務スタッフ 4									休						
シェアードスタッフ 事務業務・庶務			休憩												

### 開館時間について

当施設が住宅地域に位置していることから、早朝深夜の開館は苦情やクレームの原因になりうると思います。よって、現状どおりの9時開館から22時閉館を基本的な開館運営時間とします（利用者へのサービスとして開始時間の15分前から受付します）。そして、管理運営の中で、利用者や地域住民の声を聞き、適正な開館時間を検討し、開館時間を変更する場合は市と協議の上で変更します。

### 休館日設定の考え方

当施設は、市の有形文化財であり、また、音響機器やピアノといった設備を多数有していることから、市が設定している年末年始以外にも、現状どおり月1回（第二月曜日）を休館日とし、建物や設備の点検日とすることを継続します。なお、休館日については、パンフレットやホームページで広く告知するとともに、必要最低限のスタッフを配置し、事故発生時の緊急対応・施設の保安にあたります。







## 6 必要人材の配置と職能、主要人材の能力担保



横浜市大倉山記念館

### 館長 1名（施設全体の管理運営統括）

職種	館長
業務分掌	施設全体の管理運営統括者
雇用形態	常勤/正社員
必要な職能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者施設の館長経験者を含む、施設運営の経験者</li> <li>・20年以上の接客業務経験者</li> <li>・10年以上のマネージメント業務経験者</li> </ul>
経歴 (当施設関連業務のみ)	<p>1998年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設店長としてスタッフ約10名を配下にもちマネジメント業務を担う</li> </ul> <p>2000年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブライダル業務おける施工・受注管理者として4施設の立ち上げ、運営管理を担う（年間1,000件の施工管理）</li> <li>・婚礼を行う方のニーズを理解しそのお客さまに即した商品、イベントプログラムの立案力を養う</li> </ul> <p>2020年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大倉山記念館館長 施設オペレーション、マネジメント業務の責任者を担う</li> </ul>
採用（予定）年月日	採用済（代表団体 社員）

### 副館長兼施設管理責任者 1名（2名による交代勤務）

職種	副館長 兼 施設管理責任者
業務分掌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長代理</li> <li>・施設全体の維持管理責任者</li> </ul>
雇用形態	常勤/正社員
必要な職能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火管理者（甲種）/防災管理者/上級救命所取得者</li> </ul>
経歴 (当施設関連業務のみ)	現横浜市大倉山記念館施設管理責任者
保有資格	第二種電気工事士・危険物取扱者（乙種4類）
採用（予定）年月日	採用済（構成団体 社員）

職種	副館長 兼 施設管理責任者
業務分掌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長代理</li> <li>・施設全体の維持管理責任者</li> </ul>
雇用形態	常勤/正社員
必要な職能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防火管理者（甲種）/防災管理者</li> </ul>
経歴 (当施設関連業務のみ)	港北地区センター元施設長
採用（予定）年月日	採用済（構成団体 社員）







## 6 必要人材の配置と職能、主要人材の能力担保



横浜市大倉山記念館

### 副館長兼イベント・広報責任者 1名

職種	副館長兼イベント・広報責任者
業務分掌	・館長代理 ・現横浜市大倉山記念館イベント企画・運営・広報責任者
雇用形態	・イベント企画・広報業務 ・イベント収支管理責任者
必要な職能	常勤/正社員 ・3年以上のイベント企画立案、実施の経験者 ・3年以上のチラシやHP等のプロモーション業務の経験者 ・3年以上の接客業務経験者
経歴 (当施設関連業務のみ)	・今期広報・イベント企画担当者 ・指定管理者施設でのイベント企画立案、実施業務 ・近隣学校や地元自治会との連携イベント等の協働業務
採用(予定)年月日	採用済(代表団体 社員)

### イベント・広報受付スタッフ 1名

職種	イベント・広報受付
業務分掌	・横浜市大倉山記念館イベント企画・運営・広報業務補助
雇用形態	常勤/契約社員
必要な職能	接客、受付業務経験者・エクセル・ワード使用スキル
採用(予定)年月日	採用済

### シェアードスタッフ 2名

職種	シェアードスタッフ(受付・事務・総務業務) ・週の業務量やイベントの有無を勘案し担当業務を決定 ※シェアードスタッフの責任者は、館長及びイベント・広報責任者とし ます
業務分掌	利用団体受付・施設案内・シェアードスタッフとして事務・総務業務
雇用形態	非常勤/パートタイマー
必要な職能	接客、受付業務経験者・エクセル・ワード使用スキル
採用(予定)年月日	◆現スタッフで継続雇用を希望される方、地元にお住まいの方・定年退職後の方などの採用を優先に考えます。

### 受付スタッフ 2名

職種	受付スタッフ ※受付スタッフの責任者は、館長及びイベント・広報責任者とし ます
業務分掌	利用団体受付・施設案内・シェアードスタッフとして事務・総務業務
雇用形態	非常勤/パートタイマー
必要な職能	接客、受付業務経験者・エクセル・ワード使用スキル
採用(予定)年月日	◆現スタッフで継続雇用を希望される方、地元にお住まいの方・定年退職後の方などの採用を優先に考えます。







## 6 必要人材の配置と職能、主要人材の能力担保



横浜市大倉山記念館

### スタッフ育成の考え方

#### 利用者や市民へ、質の高いサービスを提供できる 人材育成を行い、「顔の見える運営」を実践します。

「公共施設の従事者＝市民のための職員」であるとともに、施設の顔として利用者や市民の視線が常に向けられていることを十分理解し、会社員・アルバイトとしてではなく、横浜市の代行者として恥ずかしくない対応のとれる高いスキルと心構えをもった人材を育成するため、当施設での5年間運営をした実績とノウハウを最大限活用し、施設の運営（経営）の安定と、市民の利益（質の高いサービス）の両立を実現できる人材の育成を目指した効果的・効率的な研修・教育を行うとともに、「市民のための運営、顔の見える運営」を実践します。

#### 具体的な取り組み

##### 取組－1 独自の研修・マニュアルを活用します

私たちが培ってきた「おもてなしサービス」の研修制度やOJT、独自マニュアルを有し、さらに5年間の指定管理者経験に基づく改訂を行い、利用者満足度の向上を追及しながら、研修制度も導入し、市民や利用者へ「最高のおもてなし」を提供します。

##### 取組－2 教養研修（一般検収・マナー研修）を実施します

当施設は、利用者や市民との対面接客が多く、挨拶や身だしなみなど基本的なマナーが市民からの評価に直結する施設です。受付スタッフから清掃スタッフまで管理運営に携わる全スタッフに対して、利用者に心地よく利用して頂くための清潔感ある身だしなみ、接客対応や話し方を中心とした研修を計画的に行い、「大倉山コンシェルジュ」としての熟成を進めます。同時に、事務処理・個人情報保護・緊急時対応といった運営時に必要な基本的能力についての知識と技能について習熟を図ります。

##### 取組－3 フォローアップ研修を実施します

事前研修が終了し、業務に就いた後も、常に自らのスキルを洗練・向上させ、利用者の声に耳を傾け、年度末に実施している「ご利用者アンケート」から最新のニーズや情報を収集し、年2回程度のフォローアップ研修会を実施します。そこで得たものを利用者還元するとともに、常に「学ぶ心」、向上心を持ち続けさせることで、スタッフの慣れと惰性・離職の防止にもつなげ、質の高い接客の維持に努めます。

#### ■研修風景および研修資料



身だしなみチェック(髪型)



接客(声だし)



接客(ご案内)



研修発表会



クレーム対応研修資料



指定管理研修資料(初年度)

接客接遇マニュアル







## 6 必要人材の配置と職能、主要人材の能力担保



横浜市大倉山記念館

### 実施予定の研修一覧

教養（基本）研修	研修の目的	対象者	実施時期
理念研修	市が推進する政策や公の施設のあり方を理解	全員	入社又は管理運営開始前
施設・設備研修	施設の機能・設備やルールについて把握する	全員	入社又は管理運営開始前
コンプライアンス研修	公の施設運営に必要な法令遵守の理念を学ぶ	全員	新規採用時
接客・マナー研修	公平・平等でハートフルな対応ができる能力を取得	全員	年1回
個人情報保護研修	個人情報の適切な取扱と漏洩の防止	全員	新規採用時及び年1回
エイド研修（初級）	緊急時の対応や安心の為の救急救命法を習得する	全員	年1回
人権研修	人権尊重の重要性を学ぶ	全員	新規採用時
事務研修（初級）	事務作業を効率的に行えるよう教育する	受付	新規採用時
危機管理・AED研修	事件・事故発生時の対応や予防的対策を習得する	全員	年1回
フォローアップ研修	スキルのさらなる向上と惰性防止	全員	年2回
専門（応用）研修	研修の目的		実施時期
マネジメント研修	連絡調整・業者対応・自主事業運営・総合的能力の取得	館長・副館長	年1回
地域事業研修	市内外で活動する団体の活動理解と施設運営への反映	館長・副館長	年1回
フロントスタッフ研修	あらゆるご利用者に対応できるフロント能力を取得する。手話など障がい者対応等も学ぶ	受付	年1回
事務研修（上級）	必要な各種帳票類を適切に作成する能力を取得する。個人情報の管理に関するスキルアップを図る	受付	年1回
エイド研修（上級）	傷病者発生時の適切な救助・連絡対応のとれるスキルの習得	全員	年1回
環境保全研修	施設のごみの減量化や資源の有効活用について習得する	館長・副館長	年1回

※研修は、複数を同時に開催、または分割して複数回開催するなど、通常業務に配慮します。  
 ※他施設との合同研修や本社で責任者に対し研修を行い、責任者が各施設で他のスタッフに  
 対して研修を実施するなどさまざまな手法で研修を実施します。

### チームワーク醸成の取り組み

#### 取組-1 情報共有の場を作ります

当施設は、シフト制での勤務となるため、全スタッフが出勤する日を設けることが難しい環境です。そこで、日々の出来事を朝夕礼で報告する、共有事項は連絡ボードに掲載することで、全スタッフが管理運営の状況を理解でき、施設の一員としての自覚と仲間意識を持つことができる環境を作ります。

#### 取組-2 スタッフが互いを褒め合い、ともに成長できる環境を作ります

スタッフのお客さま対応について、特筆すべきことをみんなに伝えて、スタッフ同士が褒め合う制度を作ります。具体的には、全スタッフが「Thanksカード」を保有し、「他のスタッフが行った事で、みんなで共有すべき事」をカードに書き込み、全員で褒め合い、実践することで、顧客サービス向上の一環とします。時には、逆に改善点も共有するカードも作成し、みんなが意見を言いやすい職場にします。

#### 取組-3 全スタッフに担当係を設けます

全てのスタッフそれぞれに、「利用者ご意見箱管理係」、「整理整頓係」といった担当を割り振ります。全スタッフに責任と権限を持たせることで、スタッフ一人一人が、よりやる気を持って業務を遂行できるとともに、スタッフ同士が相手を信頼・尊重できる関係性を構築します。







## 7 施設の使命を達成するための取組 使命1

### 使命1

文化芸術をはじめとする市民の活動の場となる  
文化芸術をはじめとした活動の場を市民に提供し、市民自らの活動を支援します。

### 基本的な考え方

市民・利用者の利便性と公平性、施設の維持に配慮し、  
関係者とともに策定する利用ルールの徹底で、どなたにも  
わかりやすく、いつまでも快適な施設利用を実行します。

### 利用者本位の貸出業務への具体的な取り組みについて

#### 取組-1 利用者=お客さまと考え、ホスピタリティ溢れるおもてなしの心で応えます

常にお客さまの立場を考え、お客さまとの対話を重視し、求められている事に対して公平・公正な対応をするために、高いプロ意識と問題意識を持ち、また使いたくなるような雰囲気のない施設運営を目指します。

#### 取組-2 施設の利用者を第一に考えた貸出業務の運営を行います

施設利用にあたってはお客さまの利用目的に沿ったご案内を徹底し、貸出備品については日頃の点検・修繕は勿論の事、我々の団体の特性を活かした装花レンタルや年度末アンケート調査で希望が多かった備品の購入・貸出運営を継続的に増やしていきます。



#### 【新規貸し出し検討備品】

・アートフラワー ・舞台照明 ・電子ピアノ ・ロッカールーム 等

#### 《新規貸し出し備品の運用について》

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：年間新規導入備品数	2件	2件
定量指標②：年間新規備品目標稼働件数	30件	80件
定性指標①：年度末アンケート調査にて備品に対する満足度を調査	満足度80%	満足度80%

#### 取組-3 透明で公平・公正な貸出業務の運営を実施します

貸出施設のお問い合わせ、及び利用予約の受付にあたっては、横浜市公園条例をはじめとした関連法令各種に則り、文化施設としての利用目的に適った申請を受付・許可します。

受付に際して個人情報に預かる場合は、当該手続きのみにて使用することを説明し、ご理解頂いた上で、鍵のかかるキャビネットにて保管、個人情報の適正な管理を厳守します。

### 利用率を高めるための具体的な取り組みについて

#### 取組-1 施設の貸出状況を館内・WEBサイト上に公開し、空き時間の利用促進を図ります

ホール、ギャラリーについては利用日から起算し28日以内になると、直接記念館窓口にて予約しなければならないため、ホールは前月の末時点で1カ月先の空き状況をギャラリーについては抽選が終了し開放されている日程を定期的にfacebook及び館内掲示にてお知らせし、利用促進を促し、当日の空き室に一時的な一般見学のために開放したり、有効活用して利用頻度を高めていきます。







## 7 施設の使命を達成するための取組 使命1



横浜市大倉山記念館

### 取組-2 利用率の低い部屋をより利用して頂く為、減免措置を検討します

第2, 3, 8, 9集会室においては稼働率がやや低い為、より効率的に利用して頂くために、例えば4時間利用する所を2時間で終了する場合には当日に限り半額減免対応したり、10回の利用で1回無料になるチケットを配布する等のサービスを検討します。

### 取組-3 利用者ニーズの把握に積極的に取り組みます

施設に対する要望やご意見はご意見箱を設置し、随時ヒアリングをし、頂いたご意見は職員間で討議し、真摯に受け止め課題の解決にあたります。また、時間を要するような事案は横浜市の担当部局とモニタリング時などに十分に討議した上で、ロビーや館内掲示板にて結果を公表し公平性・透明性のある運営を目指します。

## ■ 新規の利用者、来館者を増やすための具体的な取り組みについて

### 取組-1 施設の利用方法を積極的に提案します

初めて利用する新規の利用者には、お問合せ頂いた利用目的に沿った施設利用を一緒に考え、提案します。同時に、貸し出し備品の利用にあたって不明な点がある場合は職員と一緒に立ち合い、最後まで安心して気持ちよくご利用頂けるよう努めます。

### 取組-2 大倉山アートマップ、アーティストバンクを創設します

記念館の利用者や大倉山地域で活動している方々に登録してもらい、地域へのイベントやアウトリーチへの迅速かつ安定的な質の高いサービスを提供する【アーティストバンク】を創設します。また大倉山の商店街やライブハウス等と協力して地元で活躍している若手アーティストや新しい大倉山ブランドをPRする【大倉山アートマップ】を作成し、芸術の街大倉山を発信します。これにより地域の文化芸術活動の振興、及びアーティストの活動の支援につながり施設運営とアーティストがより良い関係性を構築できるように努めます。

#### 《大倉山アートマップ、アーティストバンク》

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：アーティストバンクへの年間総人数登録数	10名	40名
定量指標②：アーティストバンクからの年間アーティスト稼働人数	5名	20名
定量指標③ 大倉山アートマップの更新頻度	1回	2回
定性指標①：館内掲示版にてアーティストの募集を実施する	開館中随時掲示	開館中随時掲示
定性指標②：FacebookなどSNSを活用しアーティストの募集を実施する	1回/3か月	1回/3か月

### 取組-3 施設の魅力を伝えるために見学会を開催し、施設の魅力を伝えます

施設の見学会を定期的実施し、文化芸術活動に相応しい雰囲気のある施設の魅力を広くPRします。入替の時間帯などにホールなどの事前見学に対応します。

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：年間見学会開催数（塔屋を含めたツアー）	12回	12回
定量指標②：見学会開催後アンケートによる満足度調査	90%	90%
定性指標①：積極的に施設の見学に対応します	開館中随時対応	開館中随時対応



施設見学の様子







# 7 施設の使命を達成するための取組 使命1



横浜市大倉山記念館

## 取組-4 来館者同士が交流できる大倉山記念館を提供します

地域の文化拠点である当施設は慌ただしい喧騒から離れた豊かな自然に囲まれた立地にあります。子育て世代の親子が心落ち着く場所として、若いアーティストたちの文化芸術の発信拠点として、地域住民の子どもたちやシニア世代に愛されるランドマークとして、様々な人々が集い、自然とつながってゆく施設を提供します。

定量指標・定性指標 《来館者同士の交流を促す新規イベントの創出》

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分		目標値 ※提案者記載部分	
事業提案	内容	2年目	5年目
大倉山 ご縁マルシェ	野菜の直営直売所を記念館へ誘致して、新鮮なお野菜やお花等を販売し賑わいを創出する	・土日開催、月1回 ・30名/1日あたり ・満足度90%	・土日開催、月2回 ・30名/1日あたり ・満足度90%
大倉山 ご縁カフェ	地域のNPO法人の方と協力し、クッキーやパンの販売し、賑わいを創出する	・土日開催、月1回 ・30名/1日あたり ・満足度90%	・土日開催、月2回 ・30名/1日あたり ・満足度90%
陽だまりカフェ	ロビーにてお昼の時間帯に高齢者の方の交流を目的としたミニコンサートを開催する	・月1回 ・10名/1回あたり ・満足度80%	・月1回 ・10名/1回あたり ・満足度80%

## 団体の実績

### 東京都の区立公園 【文化芸術活動や創作活動の場として様々な教室を開講】



幅広い年齢層が集まるウクレレ教室



和室のお部屋での書道教室



各種教室はHPから申込可能。残席も表示。



イベントチラシも作成し、幅広く広報

### 東京都の区立公園 【地域住民が参加しやすい、季節を感じる自主事業】



ヒノキの間伐材を使ったうちわにスタンプでデコレーション



素敵のうちわの完成！



仕切りや消毒液の用意等、感染症対策を実施







# 7 施設の使命を達成するための取組 使命1



横浜市大倉山記念館

## 定量指標・定性指標 【業務の基準で設定している指標】

【業務の基準で設定している指標】 定量指標①：総来場者数	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
総来場者数（年間施設利用人数）	120,000人	120,000人
標来場者数（オープンデイ開催時）	1,300人	1,600人

## 【業務の基準で設定している指標】 定量指標②：貸館利用率（ホール、ギャラリー、第1～第10集会室）

	H	G	第1	第2	第3	第4	第5	第6	第7	第8	第9	第10	年間
2年目	91	97	82	70	67	76	81	74	80	63	73	88	79
5年目	94	100	85	73	70	79	84	77	83	66	76	91	82

※ 3期の2年目～4年目の平均を基準として算出し、5年度に向け前年比1%増、3年で+3%増で試算しています。

【業務の基準で設定している指標】 定性指標①：利用者の状況についての現状把握	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：全施設の印象について（満足度）	90%	95%
定量指標②：共有スペースの印象について（満足度）	80%	80%
定量指標③：備品の貸出、使い勝手について（満足度）	80%	80%
定量指標④：スタッフの対応について（満足度）	95%	95%

## 使命1を達成するための具体的な取り組みを行う理由

大倉山記念館は地域に密着した文化施設として、区民・市民からプロまで幅広い方々の文化活動の拠点として利用されています。一方で、歴史的建造物としての価値を有し、横浜市の有形文化財に指定されており、施設見学に来られる利用者も数多くいます。また、地域住民にとっては、シンボルとなる建物であり、誇りとなっています。

このように大倉山記念館は、市民をはじめとする多様で多くの方々にとっての文化芸術振興の場であり、活発な利活用が推進されるべきであるととも、末永く継承され人々の拠り所となるべき施設です。

そのため、私たちは関係者とともに施設の利用ルールを定め、施設が良好な状態を保って使用されるように努めるとともに、市民・利用者が利用しやすい、明確でわかりやすい利用方法の周知と透明で公平・公正な貸出業務の運営ならびに施設利用の促進策の実施によって、大倉山記念館の価値が永続的に最大化される運営を行います。



市民自らが参加する文化芸術活動のワークショップ



発信性のあるイベントを開催



市民参加型の公演事業







## 8 施設の使命を達成するための取組 使命2

### 使命2

文化財を活用し魅力を発信するとともに、多様な市民の文化芸術活動の鑑賞及び参加機会を提供する  
横浜市指定有形文化財である建築物を活用し、施設や地域の魅力を高めるとともに、地域施設として、文化芸術を鑑賞・体験できる機会を提供することで、多様な市民文化の醸成に貢献します。

### 基本的な考え方

地域に密着した文化芸術活動の拠点として、「歴史・文化・芸術」をテーマに、体験や交流による地域文化とコミュニティの活性化・発展に寄与し、愛され続ける「施設・地域・まちづくり」を実現し、多様な市民の文化芸術活動の鑑賞及び参加機会を提供します

### 提案-1 施設自体の魅力や歴史の発信を行います

#### 取組-1 施設の特徴を活かし魅力や歴史をPRする事業を市民とともに地域へ向けて展開します

荘厳な雰囲気のあるホール、回廊式のギャラリー、レトロで格式高い雰囲気の集会室からなる当施設の特徴を活かし、市民の方の文化芸術活動に積極的に使用して頂くとともに、併設している（公財）大倉山精神文化研究所との共催で、オープンギャラリーや大倉山講演会といったイベントを開催します。また、年2回のオープンデーでは施設の利用者と、港北区内のまちな先生と共に施設を活用した文化芸術を醸成します。



#### 取組-2 当施設の文化的な価値を受け継ぐために、子どもたちへ伝える機会を提供し施設の魅力や歴史の変遷を伝え、郷土愛を共に育みます

創立90周年を迎える当施設の文化的な価値を未来を担う子どもたちへと伝えるためにレトロな雰囲気で楽しむ【大倉山なるほど物語】や夏休みを活用したイベント【こども記念館探検】文化施設の運営と文化財の維持を子どもたちと一緒に【職業体験】を実施します。

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分		目標値 ※提案者記載部分	
イベント名	内容	2年目	5年目
大倉山なるほど物語	ちいさな子ども向けに紙芝居を通して大倉山記念館の歴史や建築、大倉山地域のお話などを伝えるイベント	180名 80%	180名 90%
こども記念館探検	夏休みの期間にオープンギャラリーの同時開催イベントとして実施。館内を巡回しクイズを解きながら記念館にまつわることを学ぶ。	50名 80%	100名 90%
職業体験	小学生を対象に、記念館の運営や維持管理を体験してもらい、文化財としての価値をより身近に感じて頂く機会を提供します。	10名 90%	10名 90%

### 提案-2 地域の文化活動の拠点として、市民を対象とした鑑賞の機会の提供、創作活動の導入となる講座・ワークショップ等を自ら主催で行います。

#### 取組-1 現在実施している事業の継続・発展を進めます。

現在実施している事業や地域と協働で実施されている共催事業については、しっかりと引き継ぎ、現状の課題などについて話し合い、課題解決に取り組み、より良い形で発展していくように関係者や団体と調整を図ります。また、新しい生活様式に沿った文化芸術イベントの発信として、ICT技術を導入しオンライン配信を積極的に活用したイベントに取り組みます。

～継続・発展する主な主催、ワークショップイベント名～  
フラワーアレンジメント教室、花音コンサート、花育教室、オープンギャラリー  
オープンデー、港北区民交楽団コンサート、今昔建築サロン







## 8 施設の使命を達成するための取組 使命2



横浜市大倉山記念館

### 取組-2 館として次世代の芸術文化活動を担う人材育成・支援に積極的に取り組みます

次世代を担う若者が中心となって実施しているイベントを開催し、後方支援に努め、文化芸術の発表の場を積極的に提供します。

～次世代の芸術文化活動を支援する主催、ワークショップ事業～  
大倉山新春寄席（慶應義塾大学落語研究会有志による）、高校生ギャラリー&ミュージックフェスタ（横浜北部地区の県立高等学校文化部による）、大倉山アーツフェスティバル（若い世代の身体表現イベント）

### 提案-3 さまざまな経済事情にある方や、高齢者や子どもたち、外国にルーツを持つ方、障がいのあるなしに関わらず、あらゆる市民を対象として、事業展開を行います

#### 取組-1 子育て世代の支援プロジェクトを立ち上げ、運営を検討します

大倉山地域は子育て世代の割合が多く、そのような方が安心して暮らせる、やさしいまちづくりが将来を担う子どもたちにとって必要不可欠となっています。そこで記念館では地域の親子が集うNPO法人や地元の町内会、企業と一緒に事業を創出し、親子のための子育て支援プロジェクトを創出していきます。

#### 取組-2 障がいをもった方々の文化芸術活動を積極的に支援します

長年開催されている大倉山秋の芸術祭が終了した後に、障がいを持った方々のアート作品や表現をギャラリーにて展示・公開するパラアートフェスティバルを障がい者施設や福祉施設と協働で開催します。

### 提案-4 区内の学校で芸術文化プログラムを提供します

#### 取組 地域の子どもたちに対して文化芸術に触れる機会を提供する為、継続して横浜市芸術文化教育プラットフォーム事業に参画します (指標：3校)

横浜市の施設STスポットプラットフォーム事務局から横浜市内の学校の課題解決として、記念館で活動されている利用者をアーティストバンクを活用しながら館を代表して推薦し、子どもたちへ貴重な文化芸術体験や思い出作りを提供します。



《社会的包摂解決に向けての協働事業》

【提案者が提案する指標】※提案者記載部分		目標値 ※提案者記載部分	
団体名	内容	2年目	5年目
NPO法人街カフェ 大倉山ミエル	8月ギャラリーにて親子の為に【アートジャム】イベント開催	1回	1回
港北区区民活動支援 センター	2月オープンデーでの港北区内【まちの先生】紹介	1回	1回
横浜ベビーHIP HOP スタジオ	母と子の為にダンスワークショップ、地域活性イベント協力	1回	1回
特定非営利活動法人 STスポット横浜	プラットフォーム事業における地域小学校へのアーティスト派遣	3件	3件

※他にも地域の商店街、自治会、子育て支援拠点どろっぶ、大倉山おへそとの協働を継続します。







## 8 施設の使命を達成するための取組 使命2



横浜市大倉山記念館

【業務の基準で設定している指標】	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：建築物や地域の歴史・魅力を発信する事業数	20件	25件
定量指標②：館主催事業数	100件	120件

【業務の基準で設定している指標】			目標値 (定量指標) ※提案者記載部分	
定量指標③：来場者 (参加者) 満足度 (アンケート集計)			2年目	5年目
イベント名 (回数)	内容	ICT 対応	2年目	5年目
フラワーアレンジメント教室 (年6回)	季節の花のアレンジメントを作成し癒しと安らぎを提供するお花の教室	あり	180名 90%	180名 90%
花音コンサート (年4回)	春、秋の開催に加え、夏、冬にも季節にあった花をあしらった花がテーマのコンサート	あり	160名 90%	320名 90%
花育教室 (年4回)	周辺の自然の恵みを活かした花育活動	あり	40名 90%	40名 90%
オープンギャラリー	施主大倉邦彦の人物像と大倉山記念館の歴史をパネルで展示	あり	300名 90%	300名 90%
オープンデイ	ご利用者様と開催する自由参加のオープンデイ	あり	300名 90%	400名 95%
港北区民交響楽団コンサート	港北区民交響楽団によるクラシックコンサート	あり	60名 90%	60名 90%
今昔建築サロン	大倉山記念館の建築・歴史・自然を座学や体験で学ぶサロン形式の講座	あり	40名 90%	40名 90%
大倉山新春寄席	慶應義塾大学落語研究会有志による落語の口演会。学生たちの活動を支援。	あり	40名 80%	60名 85%
高校生ギャラリー&ミュージックフェスタ	横浜北部地域の県立高等学校の文化芸術活動の発表会。学生たちの活動を支援。	なし	500名 90%	500名 90%
オープンデイ ～おしえてまちの先生PR展～	港北区内で活動しているまちの先生と一緒に文化芸術活動を紹介、体験する	あり	1200名 90%	1200名 90%
大倉山なるほど物語	ちいさな子ども向けに紙芝居を通して大倉山記念館の歴史や建築、地域の伝承などのお話を伝えるイベント	あり	180名 80%	180名 90%
こども記念館探検	夏休みの期間にオープンギャラリーの同時開催イベントとして実施。館内を巡回しクイズを解きながら記念館にまつわる事を学ぶ。	なし	50名 80%	100名 90%
職業体験	小学生を対象に、記念館の運営や維持管理を体験してもらい、文化財としての価値をより身近に感じて頂く機会を提供	なし	10名 90%	10名 90%







## 8 施設の使命を達成するための取組 使命2



横浜市大倉山記念館

【業務の基準で設定している指標】 定性指標①：参加者の定性分析	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定性指標①：各事業終了毎にアンケートを集計します。	40回/年	40回/年
定性指標②：アンケートにおけるご意見を次年度へ活かします。(満足度)	80%以上	80%以上
定性指標③：アンケートではご意見・ご感想を記入いただきます。(アンケート回収率)	50%以上	50%以上
定性指標④ アンケート結果をみて、広報の効果想定を実施します。(新規SNS媒体)	5社/年	10社/年
定性指標④ イベントの主旨が参加者の目的に合っているかヒアリングします。(他事業への関心調査)	自主イベントの再考	自主イベントの再考

その他取り組みとして記念館の活動、魅力を広く周知するために広報活動を活発化します。この他にも事業の特性にあった媒体を活用してイベントをPRします。

媒体名	媒体	発行部数	配信回数	目標値(定量指標) ※提案者記載部分	
				2年目	5年目
広報よこはま 港北区版	紙面・WEB	約136,000部	月1回	12件/年	12件/年
タウン ニュース	紙面・WEB	約67,500部	週1回	10件/年	10件/年
えがお	紙面・WEB	約3,000部	月1回	12件/年	12件/年
Facebook	WEB		随時更新	100件/年	100件/年

### 使命2を達成するための具体的な取り組みを行う理由 ※提案者記載部分

大倉山記念館は、大倉精神文化研究所として建てられ、研究所は、精神文化の重要性を伝え、東西の文化を結び、建築としても東西の文化を融合した歴史的に貴重な施設です。それを受け継いだ当施設は、国際化の中にある横浜市において多様性を大切に、文化芸術の振興に資する施設として、これ以上ない施設であると言えます。

私たちは、主催する事業や社会的包摂を通じて、大倉山記念館を地域の歴史や文化を学ぶ場、生活を豊かにする芸術作品や活動に触れる場として、そのポテンシャルを最大限に活用します。そして文化芸術の振興を通じて、文化交流・地域交流・世代交流を推進し、歴史と魅力ある大倉山地域のブランドを維持・発展・発信するとともに、地域の人々や訪れる人々に愛され続ける施設・地域・街づくりを目指します。

### 団体の実績



神奈川県

音楽と花と食でお客様をお迎えする  
秋のお祭りイベント



賑やかな仮装パレード  
参加者にはお菓子の  
プレゼント



2020年はイベント縮小によ  
り、フォトスポットが充実



福岡県の文化財

地元アーティストを支援するイベントを開催



福岡出身イラストレーターの  
「大正モガ展」(当施設が大正  
に建設)



来館者向けに、周辺の観  
光スポットやグルメ等の  
おすすめ情報を記載した  
フリーペーパーを配布





## 9 施設の使命を達成するための取組 使命3



横浜市大倉山記念館

### 使命3

文化芸術を媒介として地域の力を結びつける

地域の様々な施設・団体・資源を有機的に結びつけ、地域コミュニティのベースとなる文化的コモンズの形成に寄与します。

### 基本的な考え方

これまでの協働や活動を尊重しながら、協働と交流の輪を広げるコーディネーターとなり、市民とともに、時代や環境に合わせた新しい協働を展開します。そして市民参加型での施設の維持・運営に共に取り組みます。また、地域の団体、市内文化施設とネットワークを築き、文化的コモンズの形成を牽引します

#### 取組-1 地域住民や町内会、学校、近隣施設等へ積極的に伺い、協働を推進します

港北警察署、港北消防署、港北区役所地域振興課等公的な機関と連携を深め、防犯・防災に対する意識の注意喚起、地域で困っている方々の問題解決に向けてお手伝い出来るようなボランティア活動、新規イベントを企画し、横浜市との事前協議の上、公共性が高く市民本位に基づくものを次年度のテーマとして扱い、問題解決に努めます。

《文化財への保全意識、安全なまちづくりへの指標》

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：港北区役所地域振興課と連携し地域の安全マップを作成します。	1回/年更新	2回/年更新
定量指標②：港北警察署と連携し、正面入口に防犯メールの内容を掲示し、地域の防犯対策に寄与します。	メールに連絡が入り次第掲示板にて更新	メールに連絡が入り次第、掲示板にて更新
定量指標③：港北消防署と連携し、情報提供コーナーを開設、文化財に対する保全意識の向上、地域の市民共催団体関係者と実施している救命訓練等の状況をお知らせし、安心して施設を利用できるよう努めます。	2回/年更新	2回/年更新

#### 取組-2 大倉精神文化研究所や大倉山公園をはじめ、近隣の地域施設（文化・福祉等）や各種団体、商店街、自治会等とのネットワーク構築につとめ、文化的コモンズの形成を進めるとともに、文化芸術活動を通じた地域連携活動を展開します

《当団体の協働事業活動の様子》







## 9 施設の使命を達成するための取組 使命3



横浜市大倉山記念館

【業務の基準で設定している指標】		目標値	
定量指標①：地域の施設・団体等と共催・連携して実施する事業数		※提案者記載部分	
協働団体	次期5年に向けて新規提案	2年目	5年目
(公益財団法人) 大倉精神文化研究所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立90周年イベント開催（大倉邦彦とタゴール）</li> <li>・撮影実績パンフレットVol.2,3</li> <li>・図書館PR協力（本についての座談会や紹介）</li> <li>・紙芝居レンタル</li> <li>・3階回廊を活用した常設パネル展示</li> </ul>	20件	20件
障害者スポーツ文化 センター 横浜ラポール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がい者向けのフラワーアレンジメント出張事業</li> <li>・ギャラリーにてアート展示会</li> <li>・大倉山バラアートフェスティバルの開催</li> </ul>	5件	5件
シンコースポーツ・ サンワックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フラワーアレンジメント出張事業</li> <li>・レンタル装花、館内装花</li> <li>・共催事業開催時のイベント協力</li> <li>・パンフレット等配架協力</li> </ul>	5件	5件
鶴見川流域 ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動水族館の誘致</li> <li>・パンフレット等配架協力</li> </ul>	2件	2件
NPO法人街カフェ 大倉山ミエル	夏休みの期間、子どものための アートジャムフェスタを開催	1件	1件
港北区区民活動支援 センター	港北区内のまちの先生派遣としてオープンデイに事業協力	1件	1件

※ その他大倉山商店街、大倉山地区連合町会、大嘗根自治連合会、大倉山公園ほか地域と良好な関係を築いていきます。

### 取組-3 既存の共催・協働事業は継続して支援し、地域の課題解決や文化芸術のハブ拠点としての機能を高めるとともに、人と人が文化芸術を通じてつながる体制を構築します

港北区役所で年2回開催されている地域連携施設会議には、進んで出席し、地域の課題をヒアリング、お互いの施設のもつ強みや補完できる部分を検討し、協力して市民の為の文化施設としての在り方を構築します。また、地域の為に協力できる事に率先して関わり、ボランティア活動や美化活動に従事し、文化と芸術が、そして人との繋がりが自然と醸成されるような街づくりに寄与します。

《市民からなる共催事業団体》 ※目標値は参加人数とアンケート集計による満足度

【提案者が提案する指標】 ※提案者記載部分		目標値	
※提案者記載部分		※提案者記載部分	
イベント名	内容	2年目	5年目
大倉山講演会	開催する大倉邦彦の人物像、想いに迫る講演会	各40名 80%	各70名 90%
大倉山ジョイフル コンサート	多様なジャンルからなるプロの 音楽家のコンサート	各40名 90%	各70名 90%
大倉山子ども フェスティバル	子どもに向けた昔遊びなどのイベント	1000名 90%	1500名 90%
大倉山秋の芸術祭	地域の文化芸術活動の祭典	4000名 80%	5000名 90%
小さな丘の メリークリスマス のんびるフェスタ	年末に開催する親子で一緒に楽しめる体験型イベント	1000名 90%	1500名 90%
	子育て世代向けのイベント	500名 80%	500名 80%
港北美術展	港北区役所主催の芸術祭	継続実施	継続実施
大倉山ドキュメンタ リー映画祭	社会問題等ドキュメンタリー形式の映画祭	300名 80%	300名 80%







## 9 施設の使命を達成するための取組 使命3



横浜市大倉山記念館

### 取組-5 新規共催事業として演劇やダンスから組織される市民団体による芸術活動の祭典、【大倉山シアターフェスティバル】を検討します

演劇やコンテンポラリーダンス、ヨガ等身体を使った芸術活動の場を提供し、市民団体からなる地域連携を目指した大倉山シアターフェスティバルを開催します。表現に制限を設けず、様々な活動表現があることを伝えることで、観ているお客さまへ新鮮な感覚と感動を提供できるようなイベントを創り上げます。



### 取組-6 大倉山記念館を地域の文化を発信、交流する場としての結節点とします

大倉山アーティストマップ、大倉山アーティストバンクを運用・活用していく中で地域の文化芸術活動の機運を醸成し、健全者や障がい者、老若男女関係なく表現したい、関わりたい人が自由な創造性を発揮できる結節点としての記念館を目指します。いつ訪れてもそこには音楽があり、芸術があり、文化があり、人が集まる賑わいのある施設を目指します。

### 取組-7 これからも横浜市の「先進的な文化芸術」と「地域の文化芸術」の接点を繋いでいきます

横浜市では3年に一度、トリエンナーレ、Dance Dance Dance@Yokohama、横浜音祭りとは市を挙げての先進的な文化芸術の祭典が開催されています。港北区を代表する文化施設として、地域の文化芸術を活かしたまちづくりへと推進すべく、記念館をご利用頂いているアーティストから出演者を選出し、大倉山記念館ならではの特性も活かして魅力溢れる新しい文化芸術の価値を発信します。

#### 《 横浜市アーツフェスティバル実行委員会共催事業実績一覧 》

年度	イベント	内容
2016	音祭り	オルゴールコンサートと日本のオルゴール史
2017	トリエンナーレ	近代建築のガラパゴス～大倉山記念館の魅力と秘密～ ※オープンギャラリー開始
2018	ダンスフェス	踊りの人形劇 ※横浜労災病院へアウトリーチ
2019	音祭り	タゴールソングの歌と舞。 ※台風19号直撃にて開催中止
2020	トリエンナーレ	日本大好きプロジェクトによる伝統文化ワークショップ
2021	ダンスフェス	The SEVEN SEAS 2021

#### 【業務の基準で設定している指標】

定性指標①：連携したことによる地域の定性分析（インタビュー調査）	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
①：各施設へ期待する事へのヒアリング（事前打ち合わせ）	40回/年	50回/年
②：各施設へ協働により当初の問題が解決したかのヒアリング（アンケート調査：満足度）	80%以上	90%以上
③：各施設へ問題点解決へ期待する事のヒアリング（反省会実施）	20回/年	25回/年

#### 【業務の基準で設定している指標】

定性指標②：事業参加者の定性分析（アンケートやインタビュー調査）	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
①：イベント開催への感想（アンケート調査：満足度）	80%以上	90%以上
②：イベント開催における賑わいの創出（イベント参加人数）	定員の8割以上	定員の8割以上
③：アンケート調査によるターゲット層への反響（全体の参加人数に占める割合）	過半数	7割以上







## 9 施設の使命を達成するための取組 使命3



横浜市大倉山記念館

### 使命3を達成するための具体的な取り組みを行う理由 ※提案者記載部分

文化拠点とは生活拠点、地域拠点そのものであり、多様な施設、団体とのネットワークをつなぎ、地域や生活における教育・福祉・まちづくりといった様々な課題に対して取り組むことが求められます。

私たちの管理・運営する施設が地域の文化芸術のハブ拠点としての機能を最大限発揮できるよう地域の施設と連携を取りつつ、経験豊富なスタッフが積極的に地域へ出向き、文化施設、NPO団体、商店街などと協働し、文化的コモンズの形成を率先して牽引します。

そしてその施設ごとに求められる高い専門性と、補完し合う多様な施設間連携を構築し、文化芸術活動の発信を切り口として施設の責務に基づいて使命を遂行するために多様なコーディネーターとの関係性を築き、地域のさらなる活性化へとつなげていきます。

### 団体の実績



#### 福岡県の文化財施設

新型コロナウイルス感染症の影響により国内消費が減退している花卉の活用拡大促進を目的としたイベント



文化施設を活かした、非日常を体感できる空間演出  
(地元の花卉を使用) フォトスポット



地元イラストレーター  
のイラストをポスター  
に起用



博多の定番土産として有名な  
お店とコラボした、  
アイシングクッキーを販売



オープンコンサートに合わせて、  
フラワーデモンストレーションを開催



花育として、お子様対象の  
フラワーアレンジメント教室



地元産のフラワーマルシェ







# 10 施設の使命を達成するための取組 使命4



横浜市大倉山記念館

## 使命4

利用者の視点に立ち、持続可能性を高める施設運営を行う

法令等に則った施設の保守・点検や日常的な予防的修繕などの維持管理を行い、安全で快適な施設を維持します。また、効率的な経費の執行や収入増の取り組み等により、安定的かつ利用者の視点に立った施設運営を行います。

### 基本的な考え方

**当施設の貴重性・重要性を理解し、常駐する維持管理担当者による、きめ細やかな予防保全策を講じることで、利用者の安全・安心を確保します。また、経験に基づく緻密な収支計画および本部による執行確認により、効果的・効率的で持続可能性の高い維持管理・施設運営を実現します。**

当施設は、横浜市指定有形文化財であり、市民共通の財産として後世に受け継がれていくべきものです。私たちは、当施設の貴重性・重要性を理解した上で、横浜市文化財保護条例や施行規則および横浜市策定の「維持保全の手引き」、「施設管理者点検マニュアル」等を遵守した各種点検を行うことはもちろん、当施設の現管理者として、日々施設を管理している者としての視点や利用者からのご要望を加味した独自の点検や管理を行い、利用者へ安全・安心・快適を提供します。また、豊富な施設運営の実績を活かし、精度の高い支出計画の策定と、魅力的な事業実施による収入増を両立させます。さらに、本部による定期的な執行確認や指導により、効果的で効率的な経費執行を継続させることで、未来に向けて文化的・歴史的価値を持続していく施設運営を実現します。

### 具体的な取り組み

#### 取組-1 構成団体の維持管理担当スタッフが常駐し、予防保全の視点を持ち、日常の維持管理・清掃を行います

構成団体から維持管理担当者スタッフを2名配置し、交代による勤務で、開館日は必ず1名の維持管理担当者が常駐する体制とします。また、維持管理点検リストを作成し、リストに基づく点検、清掃箇所の強化等を実施し、できる限り不具合や故障が発生しないように予防保全を行うことで、施設の長寿命化と管理経費の最適化によるコスト削減を実現します。

水漏れ確認・自社修繕



#### 取組-2 常駐スタッフによる小破修繕を実施し、質の維持とコスト削減を両立します

当施設の現管理者として、すでに数多くの小破修繕を実施し、利用者にご好評をいただいています。今後も維持管理担当者が、過去の修繕履歴から現状の把握、問題となりうる場所の抽出、材料・部品等の調達先を確認しておき、実施可能な小破修繕は迅速に対応します。さらに、より技術的な修繕が必要な場合を想定して、市内で高いレベルを持つ専門事業者を複数社リストアップし、現場では対応できない場合は、複数社から見積もりを取り、最適な施工事業者を選定します。

#### 当施設で実施した常駐スタッフによる小破修繕実績【一部】

網戸(自作)の取付



コロナ禍で換気が必要  
な中、網戸が無かった



全集会室に躯体を傷等  
付ける事無く作成取付

蛍光灯LED化



安定器故障の為、蛍光灯が  
点灯しない



バイパス工事を行いLEDに  
置き換え省エネ・長寿命化

#### 取組-3 SDGsの観点を持ち、日々の施設運営を行います

SDGsの観点、視点を持ち、小さなことでもコツコツと続けることで、理想的な社会の実現に貢献できると考え、ゴミを減らす・ゴミの分別を行う・環境にやさしい商品やリサイクル品を活用するなど、利用者にもご協力いただきながら、持続可能性を高める取り組みを行います。








# 10 施設の使命を達成するための取組 使命4

## 取組-4 当グループ独自の維持管理の実施および維持管理における経費削減策を考え、計画的に実行します

法定点検・定期点検とは別に、当グループが当施設を管理してきた経験から、より良い状態で維持管理し、利用者に安全で快適にお過ごしいただけるよう独自の対策を考え、これらを市にご承諾いただいた上で実施スケジュールを策定し、速やかに実行します。

番号	実施内容	目的												
	<b>全ての館内蛍光灯照明のLED化とその節減経費による施設ライトアップ</b>													
1	すでに館内一部においてはLED化に着手していますが、初年度に蛍光灯照明のLED化を館内全体で実施します。節減できる光熱費を活用して、地域と連携したイベント実施時の施設ライトアップを実施します。 (LED化と経費節減試算) ・従来の蛍光灯月額電気代 約70千円(220本) ・蛍光灯型LED照明電気代 約20千円(220本) ※月額電気代の差額約50千円(年間600千円、5年間3,000千円) ・LED交換経費 @5,500円×220本=1,210千円 なお、LED照明は省電力だけでなく、長寿命で水銀を含まないため、環境に優しい取り組みでもあります。	経費節減 SDGs												
2	<b>排水管洗浄を隔年実施</b> 破損した場合に施設に大きなダメージを与え、復旧に多額の費用がかかる排水管について、予防保全的見地から、高圧洗浄を2年毎に実施し、施設の長寿命化に努めます。 (1回当たりの経費) 約400千円	長寿命化												
3	<b>雨どい、ドレン洗浄を毎年度実施</b> ヒマラヤ杉の落ち葉による詰まりを解消し、雨漏りや水漏れの原因となり、躯体に悪影響を与える可能性の高い雨どい、空調等のドレン水配管の洗浄を毎年度実施します。	長寿命化												
4	<b>漏電対策およびエアコン室外機のヤモリ対策</b> 立地上、数多く生息するヤモリ等小動物の空調室外機侵入による漏電事故を防ぐため、定期的な点検に加え、安価で実効性のある木酢液を用いた小動物忌避対策により故障を予防します。	安定運営												
5	<b>ギャラリーの壁紙修繕</b> 利用者からのご要望も多く、また大切な作品をより良く展示するため、老朽化したギャラリー壁紙を初年度に全面張替え、大倉山記念館にふさわしい格調を保ちます。	質的向上 利用者増												
6	<b>Wi-Fiの導入、携帯受信用増幅器の導入</b> 現在のSNS利用環境に即した、Wi-Fi機器や増幅器を導入して、利用者の通信環境を整備します。	利便性向上												
7	<b>正面入口に体温センサーを設置</b> コロナ対策の一環として、正面入口に、利用者の体温を自動検知する機器を導入し、事務室でモニターすることにより、感染の疑いのある方の利用を制限し、感染拡大に努めます。	コロナ対策												
8	<b>正面入口および各集会室への消毒剤設置</b> 正面入口および各集会室前にアルコール消毒液を設置し、こまめな手指消毒を呼びかけます。	コロナ対策												
9	<b>便座除菌クリーナーの設置</b> 利用者からのご要望が多い、トイレ個室に便座除菌クリーナーを設置します。	コロナ対策												
10	<b>部屋使用後の「ガンスプレー」による除菌・消毒</b> テーブル、ドアノブの消毒とともに、定期的に「静電誘導式ガンスプレー」を用い、室内全体の除菌を行います。	コロナ対策												
														
11	<b>病院の清掃方法を活用した日常清掃の実施</b> 病院の清掃で行われているゾーニング(清掃場所の識別)とオフロケーション(常に清潔なモップやタオルに交換して使用)を取り入れた清掃を行います。	専門分野 コロナ対策												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区域名</th> <th>清掃用具の色</th> <th>代表的な該当室の例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般区域</td> <td>白系統</td> <td>廊下、壁等</td> </tr> <tr> <td></td> <td>青系統</td> <td>流し台等</td> </tr> <tr> <td>汚染区域</td> <td>赤系統</td> <td>一般トイレ</td> </tr> </tbody> </table>	区域名	清掃用具の色	代表的な該当室の例	一般区域	白系統	廊下、壁等		青系統	流し台等	汚染区域	赤系統	一般トイレ	
区域名	清掃用具の色	代表的な該当室の例												
一般区域	白系統	廊下、壁等												
	青系統	流し台等												
汚染区域	赤系統	一般トイレ												
12	<b>新電力利用の継続・見直し</b> 常に低廉な価格で提供される電力を使用し、経費節減に努めます。	経費節減												
13	<b>修繕作業の内政化</b> 電気工事士などの有資格者を副館長に登用し、迅速な小破修繕と経費節減に努めます。	迅速性 経費節減												
14	<b>人材の確保</b> 維持管理を担当する構成団体は横浜に本社を有するため、その強みを生かし、地域の状況を把握した人材を維持管理担当者として配置します。	迅速性 地域連携												





## 10 施設の使命を達成するための取組 使命4

### 取組－5 維持管理における独自の年度計画・5か年計画を立案し、市と協議の上で実施します

安全・安心にご利用いただける施設であり続けるために、これまでの当グループで培った経験を活かし、迅速に対応すべきものと、文化財として、また建物保全のために中長期的な検討が必要なものを明確にし、市と綿密な調整のもとに実施していきます。

#### 令和4年度 年度計画 (提案)

番号	実施内容 (赤字記載は要望が多いもの)	実施の理由
1	全蛍光灯のLED化	省電力かつ長寿命なLED照明への置き換えによる経費削減、及び環境負荷の低減を図る
2	正面入り口体温センサーの設置	新型コロナウイルス感染等病気の疑いがある方を効果的に発見し感染拡大を予防する
3	各集会室前へ消毒液設置	こまめな手指消毒を促し、感染症の拡散を予防する
4	<b>便座クリーナー設置</b>	清潔で快適なトイレ環境を実現し、顧客満足度を高める
5	ギャラリー壁紙修繕	芸術作品の展示にふさわしい美観を取り戻し、施設利用の促進を図る
6	<b>Wi-Fi環境の整備</b>	ネット配信等多目的化した顧客ニーズへの対応により、施設利用の促進を図る
7	雨樋、ドレン清掃	落葉等の詰りによる雨漏りを予防し、文化財の保護、建物の長寿命化を図る
8	排水管清掃	排水管の詰まりによる破損を予防し、建物の長寿命化を図る
9	駐車場ライン引き直し	薄くなったラインを整備し、利便性・美観を向上させる
10	各集会室高所清掃	高所の埃等を除去し、健康で快適な環境を整備する

#### 中期計画 (提案)

番号	実施内容	実施の理由
1	全外階段・壁面の高圧洗浄	コケ・蓄積された汚れを除去し、美観を整える
2	ギャラリー中庭高圧洗浄	コケ・蓄積された汚れを除去し、美観を整える
3	西口外階段・ギャラリー階段目地修繕	浸水から構造躯体を保護し、建物の長寿命化を図る
4	正面吹き抜け部の高所清掃	施工困難な超高所を手入れし、美観の維持・文化財の保護を図るとともに衛生的な環境を確保する
5	自火報・放送設備バッテリー交換	メーカー推奨交換サイクルを遵守し、利用者の安全を確保する

#### 中長期計画 (提案) 市の関連部局との相談

番号	実施内容 (赤字記載は要望が多いもの)	実施の理由
1	第6集会室木製壁面修繕	木製壁面の傷を補修し、美観の維持・文化財の保護を図る
2	上下水道配管交換修繕	老朽化に伴う破損を予防し、建物の長寿命化を図る
3	<b>手洗い水栓センサー化改修工事</b>	水栓に直接触れずに済む衛生的で快適な環境を整備する
4	<b>1階多目的トイレ化改修工事</b>	お子様連れや障がい者にも利用しやすい環境を整備する
5	<b>ホール床改修工事</b>	ピアノや椅子につけられた傷を補修し美観を維持する
6	外回り防犯カメラ取付	特に夜間不在時の建物周辺でのいたずら・犯罪を防止する

### 取組－6 市の関係部局と連携体制を構築し、施設保全に努めます

常日頃から担当部局への情報提供や相談・提案を欠かさず行うとともに、文化財を管理する教育委員会や、必要に応じて横浜歴史資産調査会(ヨコハマヘリテージ)と連携し、施設の維持管理を行います。あらかじめ、維持管理方法や小破修繕計画の合意を図った上で維持管理を行うとともに、緊急事態においても、相談した上で、迅速に対応します。極力、現状と景観を保持した小破修繕を実施します。







## 10 施設の使命を達成するための取組 使命4

### 取組-7 経験に基づき、各業務別の緻密な収支計画を立案するとともに、本部が定期的な執行確認を行う事で、高品質な運営と適正な経費執行を両立します

各業務における収支計画の立案については、過去複数年の内容分析および当グループが管理運営する他の類似施設との比較から適性経費を算出し、物品においては全施設一括購入によるコストメリットを創出するなど、豊富な経験と多角的な視点から精度の高い計画を立案します。また、月1回以上は本部による執行状況確認を行い、計画差異の原因分析と対応策の検討、より経費を削減するための取り組み等を支援・指示することで、質の高い運営と適正な経費執行を両立します。

### 取組-8 利用者の利用マナー向上を推進し、施設の長寿命化と経費節減を推進します

利用者の利用マナーは施設の寿命に大きく影響する要素です。利用マナーについては、館内案内板による注意喚起とスタッフによる声かけを行うだけでなく、館内ガイドツアー等を通じて、施設の価値を伝えます。これにより、施設の長寿命化と修繕費等の経費節減を推進します。

### 取組-9 助成金や補助金を積極的に活用します

### 取組-10 魅力ある自主事業を多数実施し、収入を増やします

※取組-9については様式22、取組-10については様式16~20、24をご覧ください。

#### 定量指標・定性指標

【提案者が提案する指標】※提案者記載部分	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：全蛍光灯のLED化 約220本	100%	実施済み
定量指標②：節電・電力料金見直し等による電気料金削減率(対2021年度)	10%	15%
定量指標③：ギャラリー壁紙の張り替え	100%	実施済み
定性指標①：修繕方法最善策の模索	継続実施	継続実施
定性指標②：軽微な修繕の即日対応	継続実施	継続実施

【業務の基準で設定している指標】	目標値※提案者記載部分	
	2年目	5年目
定量指標①：施設の管理瑕疵に起因する事故件数 0件	0件	0件
定量指標②：法定点検等の実施率 100%	100%	100%
定量指標③：修繕予算の執行率 90%	90%	90%
定性指標①：アンケート・ヒヤリング等による施設の使いやすさや快適さの向上確認	継続実施	継続実施
定性指標②：管理運営費推移の要因分析・改善	継続実施	継続実施

#### 具体的な取り組みを行う理由

#### 理由-1 利用者にとって使いやすい施設、どなたも安心して快適にお過ごしいただける空間を提供します

当施設は、乳児と保護者、障がいをお持ちの方、高齢者の方など多様な利用者の利用によって支えられています。私たちは、どなたにとっても安全・安心・快適な場所を提供し続けます。

#### 理由-2 大倉山記念館と大倉精神文化研究所の歴史的・文化的価値を後世に引き継ぎます

地域のシンボルであり、市民共通の財産である当施設の歴史的価値・文化的価値を維持発展させ、後世に引き継ぐことが私たちの使命だと考え、さまざまな取り組みや工夫をこらして、施設を維持管理運営します。

#### 理由-3 地域の文化拠点・地域の絆を守ります

当施設で行われているさまざまな文化活動は、自己の表現や教養の向上はもちろん、多様な人々をつなぎ、地域の絆を深めています。私たちは、当施設がこれからも地域の文化拠点として、それぞれが輝き、みんなが輝くことで、地域の絆を守ります。

#### 理由-4 市内経済の活性化と市財政の効果的な執行に貢献します

当施設は、改修工事から30年以上経過していることから、通常であれば今後の修繕費は上昇するばかりです。私たちは、毎年指定管理料を増額させるのではなく、さまざまな工夫や魅力的な事業実施により、できる限り支出を抑え、収入を上げる努力をします。また、外部発注などは市内事業者を優先することで、市内経済の活性化および市財政の健全で効果的な執行に貢献します。







# 11 施設の使命を達成するための取組 使命5



横浜市大倉山記念館

## 使命5

新型コロナウイルス感染症の影響を想定し、施設運営を継続する  
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化した場合には、徹底した感染防止対策の下で、安全に自主事業及び貸館業務を実施し、市民の文化活動の基盤として施設運営を継続する。

### 基本方針

コロナ禍も踏まえ安全対策にも積極的に取り組み  
利用者が安心して来館できる施設を維持します。  
イベント運営においても安心、安全への取り組みを日々徹底し、  
対策内容を広く告知し参加者数の回復に努めます。

新型コロナウイルスの流行を経ても各部屋の稼働率は高く、当施設が地域の方々にとって生活に欠かせない空間となっていると認識しています。新しい生活様式の影響が広がる中、政府が示す感染症対策ガイドラインに基づき、徹底的な感染防止対策を行うことで、地域の方々に対し憩いの場、文化芸術活動の場を提供し続けます。

### 具体的な取り組み

#### 取組-1 施設内での安全対策の徹底やその内容を広く告知し利用者が安心して来館できる対策を実行します

代表団体では早期の段階で、新型コロナウイルス感染防止対策とし当団体及びグループ会社において、「新型コロナウイルス緊急対策チーム」を立上げ、情報の共有と対応を機動的に行っております。31案件80施設にも及ぶ公共施設を管理運営する上で、スタッフ並びに利用者の安全確保を第一に努め、公共施設において重要視すべき事柄を纏めたガイドラインを策定しています。当施設においても、スタッフの健康を第一に利用者が安全安心に施設利用ができるよう、以下のとおり対策を徹底します。随時担当課の指示や指導に迅速に対応できるよう体制を整え、また企業体とも連携して取り組みます。

### スタッフの対応

- ・ 掲示物やのぼりを作成し、掲示することで啓発活動に努めます。
- ・ エントランス、ドアノブ、トイレ等の共用部分の清掃・消毒マニュアルを作成します。
- ・ スタッフが常時点検を行うことで、安全対策を徹底させます。
- ・ スタッフは勤務前に検温を義務付けます。
- ・ 業務中のこまめな手洗いを推進します。
- ・ 対面を避けた時間差での休憩を推進します。
- ・ 発熱や体調不良がある場合には休務させます。







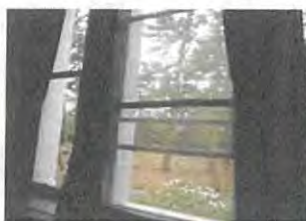
## 11 施設の使命を達成するための取組 使命5



横浜市大倉山記念館

### 利用者に向けた対応

- ・3密（密閉、密室、密集）を避けた利用を促します。
- ・入館時に神奈川県LINEコロナお知らせシステムへの登録または名簿への記入をお願いします。
- ・手指消毒を徹底していただきます。
- ・マスクやフェイスシールドの着用や「咳エチケット」をお願いします。
- ・施設利用時に定期的に部屋の換気をしていただきます。
- ・熱中症予防の水分補給を除き、館内での飲食を控えていただきます。
- ・ご自宅での検温をしていただいた上でご来館いただきます。



「新型コロナウイルス感染症」発生時対応マニュアル	
項目	内容
1. 発生時の対応	発生時の対応
2. 発生時の対応	発生時の対応
3. 発生時の対応	発生時の対応
4. 発生時の対応	発生時の対応
5. 発生時の対応	発生時の対応
6. 発生時の対応	発生時の対応
7. 発生時の対応	発生時の対応
8. 発生時の対応	発生時の対応
9. 発生時の対応	発生時の対応
10. 発生時の対応	発生時の対応
11. 発生時の対応	発生時の対応
12. 発生時の対応	発生時の対応
13. 発生時の対応	発生時の対応
14. 発生時の対応	発生時の対応
15. 発生時の対応	発生時の対応
16. 発生時の対応	発生時の対応
17. 発生時の対応	発生時の対応
18. 発生時の対応	発生時の対応
19. 発生時の対応	発生時の対応
20. 発生時の対応	発生時の対応

### 取組-2 イベント時の安全対策を徹底しその内容を広く告知し参加者が安心して来館できる対策を実行します

安全な施設の運営及び事業の企画・実施、利用者の文化活動を支援する目的から、利用者の健康を守ることを第一に、徹底した感染防止対策に取り組みます。スタッフ及び関係者は通常利用時と同様に体調確認・検温、手指消毒、フェイスガード、シールド等の使用等を行いお客さまとの非接触を心掛けるほか、イベントの規模や内容を考慮した対策を講じます。また、安心してイベントに参加していただけるよう、当施設の感染予防対策をHPに掲載することでイベント参加者に広く周知します。

#### 全館を挙げての事業開催時

全館を挙げての事業開催時には不特定多数のお客さまがご来館されます。安心してご利用頂くため、出入り口を1か所のみとし、コンシェルジュを配置することで、全ての方の検温、飛沫感染防止、手指消毒、名簿への記帳といったお願いを実施します。



#### ホールや各集会室など一部施設での事業開催時

事前に予約を頂くイベントに関しては、予約時、開催前、当日とお客さまの体調確認をしっかりと行ったうえで実施します。また、座席の間隔を開ける、参加人数を制限する、換気をこまめに行うなど、3密防止の対策を実施します。イベントによっては、複数部制を取り入れるなどなるべく多くの方に参加していただける対策を講じます。







# 11 施設の使命を達成するための取組 使命5



横浜市大倉山記念館

## 取組-3 オンラインイベントの強化のみならず施設内イベントの連動において参加者数の拡大に努めます

新しい生活様式に沿ったオンライン配信が文化芸術活動の振興に於いて重要な要素となっています。リアルでのイベントの利点はそのまま活かしつつ、代替案としてオンライン配信の効用が見込めるのであれば、柔軟に対処し、あらゆる世代においてより良い形を模索していきます。

また、地域の撮影制作会社とも協力し、オンライン配信を希望している利用者にとってより良い施設運営ができるよう関係各所と連携・協議します。



現在人気の高いイベントについて、ICT技術を用いたオンラインでの開催により、さらに参加者拡大を図ります。



地元の学校と連携し、期間を設けるイベントを行うことで、参加者を分散させつつ施設利用者拡大を図ります。



新規設備の投入やオンライン配信対応におけるサポートを行うことで、文化芸術活動の支援を行います。

### 参考：団体の実績～コロナ禍におけるオンラインイベント～



【福岡県の地域還元型施設】  
「絵本よみきかせコンサート」を  
YouTubeで配信



【神奈川県学習施設】  
おうちでも楽しめるよう、  
動画制作しSNSで発信



【神奈川県美術館】  
展示作品に因んだ  
創作コンテンツをHPで発信



【東京都植物館】  
オンライン上で3Dビュー+VR映像を自宅でも  
楽しめるコンテンツを配信



【福岡県の複合施設】  
過去のイベントから、折り紙  
動画を作成しSNSで公開







# 11 施設の使命を達成するための取組 使命5

## 収入見込みの考え方

### 取組 アフターコロナに向け、新たな事業サービスを考えます

#### オンライン会議向けのスペースやコンテンツの提供

アフターコロナに向けた事業として、企業において非常に頻度が高くなってきているPCを利用したオンライン会議などに対応し、ご自宅に適した場所をお持ちでない方への「短時間集会室レンタル」を行うことで、利用率の低い集会室の有効活用を進めます。また、急な会議などでやむなく自宅での対応となりお困りの際の「背景画像としての集会室内装の画像の販売」等を行うことにより、厳しいコロナ禍から収束後までを見据えた新たな生活様式に対応させることで、収益を維持できるよう、協議の上、進めていきます。

#### インターネット配信の支援サービス

コロナ対策実施による自主事業の開催ができない中「インターネットを利用した動画配信をしたい」という利用者様のニーズに対応し、令和2年7月より、インターネット配信などの撮影に関して特別料金を設定しました。

配信事業に関しては、他に事業に比べ支出を抑えることができ、その分金額設定において割引や特別価格を設定することが可能となることで、より利用しやすい記念館を目指します。さらに、配信の際に当施設の名前(収録地「大倉山記念館」)などを入れるなど、共同事業としての対応を提案し、当施設の宣伝強化とさらなる新規利用需要の取り込みを目指します。

#### これまでの取り組み

令和2年度実績として、オンライン配信を21件受注することができ新たな収入源となりました。また、アーティスト支援の観点から、個人アーティストの配信撮影に関しては減免金額を設定。当施設を利用していただき、配信して頂くことで当館の存在と利用価値を広くアピールできたことが受注拡大につながったと考えます。また、現在撮影に伴うサービスとして、ご希望者様へは、50mのUSBケーブルのレンタルを行い、事務所内回線からご利用様のPCにつなげることで、より安定した配信環境を提供し、利用促進につなげました。



参考：オンライン配信実績件数 ※令和2年7月より適用開始

単位：件

令和2年					令和3年		
8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2	0	7	2	3	1	5	2







### 基本的な考え方

**過年度検証の結果と利用者及び市民ファーストの観点から初年度は現行料金を維持します。利用者満足度を高められるサービスを協議し、2年目以降に利用しやすい料金設定を検討します**

当施設は、気軽に文化芸術に親しみ、交流する場です。また、現行料金を変更することは利用者や区民・市民への理由説明と理解が重要であり、コロナ禍においても約80%の利用率を維持している事から、利用者にとって利用しやすい料金設定であると考えます。よって、新型コロナウイルス感染防止対策として「館内除菌消毒」をはじめとした付加業務による人件費の増加、「増税」等の要因から、「利用料の値上げ」を検討しましたが、過年度検証の結果から、初年度は、現行料金での運営とし、ネットを活用し、空き状況などの情報開示等により、更なる利用率向上と安定した収入確保を目指します。

その中で、今後も地域や近隣地域における他施設の料金設定の調査、当施設の現行料金の問題点や課題点を探りさらなる改善します。さらに、利用者はもちろん、まだ利用したことがない方にも意見を聞き、条例に定められた範囲内で、より利用しやすく、また、安定した収入確保につながる料金設定を検討します。そして、その結果を文化振興課へ伝え、必要に応じて協議し、料金を改定します。

### 過年度検証

#### 過年度利用率

	ホール	ギャラリー	第一集會室	第二集會室	第三集會室	第四集會室	第五集會室	第六集會室	第七集會室	第八集會室	第九集會室	第十集會室	平均
2018年度	91	91	83	65	66	76	81	76	79	62	75	89	78
2019年度	92	100	82	73	70	78	83	75	80	64	75	88	80
2020年度	91	100	81	72	65	75	79	70	81	63	70	86	78

#### 過年度収入実績

##### ①利用料実績

単位：円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	660,000	605,700	643,950	644,300	620,300	682,200	744,700	701,800	603,150	515,900	642,350	717,950	7,782,300
2019年度	644,300	664,800	608,050	667,800	589,400	622,700	730,700	684,700	557,300	524,550	679,350	583,500	7,557,150
2020年度	578,500	416,400	317,800	317,300	414,500	476,100	599,100	715,650	574,050	446,700	531,000	535,900	5,923,000
20年/18年	87.7%	68.7%	49.4%	49.2%	66.8%	69.8%	80.4%	102.0%	95.2%	86.6%	82.7%	74.6%	76.1%
20年/19年	89.8%	62.6%	52.3%	47.5%	70.3%	76.5%	82.0%	104.5%	103.0%	85.2%	78.2%	91.8%	78.4%

##### ②付帯設備

単位：円

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2018年度	227,650	202,000	197,200	220,600	218,700	194,100	230,500	231,300	251,200	129,000	151,800	215,250	2,469,300
2019年度	214,900	199,500	205,300	208,400	198,000	200,300	200,200	187,750	217,600	173,600	186,800	103,700	2,296,050
2020年度	5,400	0	26,600	151,400	158,400	168,600	228,000	187,650	221,400	107,000	134,300	152,800	1,541,550
20年/18年	2.4%	0.0%	13.5%	68.6%	72.4%	86.9%	98.9%	81.1%	88.1%	82.9%	88.5%	71.0%	62.4%
20年/19年	2.5%	0.0%	13.0%	72.6%	80.0%	84.2%	113.9%	99.9%	101.7%	61.6%	71.9%	147.3%	67.1%

過年度実績から、3階にあり小スペースの第2・第3集會室、一階の外光のあまり入らない第8・第9の利用率が低く、その利用率を向上させることで安定した収入の確保につながると考えられます。次期に向けて、利用率の低い集會室の割引や、案内が行えていない団体様への営業活動による「すそ野」の拡大、ホームページを活用した空き情報の開示、空いた集會室の直前予約利用に対する割引、運営にご協力いただいている団体への割引などを検討し、利用率向上につなげたいと考えます。







## 6年間の運営を通して考えられる料金設定や支払い方法について

- 「入場料あり」で、かつ利用者がCDや自作のアート作品などを販売する「物販」を実施する場合について利用料の見直しを今後検討します。
- 利用者に配慮した利用料金の支払い方法の変更（現行：予約から1週間以内の支払い）
- 来館されなくても決済できる仕組み作り（振込支払・クレジット等）やキャッシュレス対応は生産性の向上、若い方中心として利用促進につながるため進めたいと考えてます。

## 利用料金の割引制度や優遇制度について

現在、減免で実施している事業・共催事業は継続し減免します。  
また、利用料金の割引や優遇、減免は、公園条例や公園条例施行規則に則り、公共施設としての公平性を最優先にします。

6年間の運営上、課題となったものは新たな制度を検討します。（●は検討課題）

- 「障がいを持っていらっしゃる方（又は支援団体）の割引対応」
- 「子育て世代又は支援団体への割引・減免対応」
- 「利用日直前で「空き」になっている集会室・利用率の低い集会室の割引制度を検討し、稼働率向上を目指します。」
- 「植栽にご協力いただいている、愛護会の方々に対して参加ポイントカードを作成し、優遇制度を設定し、ご利用頂く事で、稼働率向上につなげます。」

継続的に利用者の声を聞きながら、新たな制度を検討し、より利用者に寄り添えるように努力します。  
尚、割引、優遇、減免を行う場合は、必ず事前に文化振興課へ相談・協議の上、実施することとします。

## 利用率の目標設定と利用料金収入試算 ※様式21-Bで料金で試算

区分 種別		2022.4-2023.03		2023.4-2024.03		2024.4-2025.03		2025.4-2026.03		2026.4-2027.03	
		利用率	+付帯設備	利用率	+付帯設備	利用率	+付帯設備	利用率	+付帯設備	利用率	+付帯設備
ホール	利用率	92.0%	2,609,100	92.0%	2,704,200	92.0%	2,704,200	92.0%	2,704,200	92.0%	2,704,200
	TOTAL	1,458,700		1,553,800		1,553,800		1,553,800		1,553,800	
ギャラリー	利用率	100.0%	981,400	100.0%	981,400	100.0%	981,400	100.0%	983,100	100.0%	984,800
	TOTAL	974,400		974,400		974,400		974,400		974,400	
第1集会室	利用率	81.0%	649,800	81.7%	655,200	82.3%	660,600	82.3%	660,600	83.7%	671,400
	TOTAL	624,500		629,700		634,900		634,900		645,200	
第2集会室	利用率	72.4%	265,500	72.4%	265,500	73.0%	267,800	74.4%	274,200	76.0%	278,800
	TOTAL	254,200		254,200		256,400		260,300		264,500	
第3集会室	利用率	64.7%	237,500	64.7%	237,500	64.7%	237,500	66.0%	243,700	68.4%	254,300
	TOTAL	211,900		211,900		211,900		216,200		222,200	
第4集会室	利用率	75.0%	583,400	75.0%	583,400	76.0%	589,500	77.0%	595,400	78.0%	602,000
	TOTAL	560,000		560,000		565,700		571,300		577,600	
第5集会室	利用率	79.4%	1,286,200	79.4%	1,286,200	80.0%	1,297,200	81.7%	1,320,200	83.4%	1,349,200
	TOTAL	955,400		955,400		963,700		979,700		1,001,800	
第6集会室	利用率	68.3%	828,200	68.3%	828,200	70.0%	848,000	72.0%	871,600	73.4%	889,900
	TOTAL	796,200		796,200		811,500		832,600		847,900	
第7集会室	利用率	75.0%	395,700	75.0%	395,700	75.0%	397,300	76.7%	408,100	80.0%	427,500
	TOTAL	380,100		380,100		380,100		388,100		402,500	
第8集会室	利用率	62.0%	210,300	62.0%	210,300	63.7%	218,400	65.4%	226,400	71.0%	250,600
	TOTAL	197,400		197,400		205,100		209,400		228,400	
第9集会室	利用率	71.0%	301,900	71.0%	301,900	71.0%	301,900	71.0%	301,900	75.0%	320,300
	TOTAL	283,400		283,400		283,400		283,400		300,800	
第10集会室	利用率	83.7%	1,324,300	85.0%	1,360,600	86.7%	1,408,500	87.3%	1,437,500	88.3%	1,470,500
	TOTAL	801,200		811,400		830,500		836,900		844,600	
		9,673,300		9,810,100		9,912,300		10,026,900		10,203,500	





### 利用料金の具体的な料金設定 現行通り

(単位：円)

区分 種別	午前		午後		夜間		一日		1日 (上限額)	
	平日	土日、休日	平日	土日、休日	平日	土日、休日	平日	土日、休日		
ホール	入場料等を徴収しない場合	700	700	2,000	2,000	2,300	2,300	5,000	5,000	5,000円
	入場料等を徴収する場合	1,400	1,400	4,000	4,000	4,600	4,600	10,000	10,000	155,000円
ギャラリー	入場料等を徴収しない場合	4,000								4,000円
	入場料等を徴収する場合	8,000								154,000円
第1集会室	入場料等を徴収しない場合	600	600	800	800	1,000	1,000	2,400	2,400	3,800円
	入場料等を徴収する場合	1,200	1,200	1,600	1,600	2,000	2,000	4,800	4,800	153,800円
第2集会室	入場料等を徴収しない場合	300	300	400	400	600	600	1,300	1,300	3,800円
	入場料等を徴収する場合	600	600	800	800	1,200	1,200	2,600	2,600	153,800円
第3集会室	入場料等を徴収しない場合	300	300	400	400	600	600	1,300	1,300	3,800円
	入場料等を徴収する場合	600	600	800	800	1,200	1,200	2,600	2,600	153,800円
第4集会室	入場料等を徴収しない場合	600	600	800	800	1,000	1,000	2,400	2,400	3,800円
	入場料等を徴収する場合	1,200	1,200	1,300	1,300	2,000	2,000	4,800	4,800	153,800円
第5集会室	入場料等を徴収しない場合	1,000	1,000	1,300	1,300	1,500	1,500	3,800	3,800	3,800円
	入場料等を徴収する場合	2,000	2,000	2,600	2,600	3,000	3,000	7,600	7,600	153,800円
第6集会室	入場料等を徴収しない場合	1,000	1,000	1,300	1,300	1,500	1,500	3,800	3,800	3,800円
	入場料等を徴収する場合	2,000	2,000	2,600	2,600	3,000	3,000	7,600	7,600	153,800円
第7集会室	入場料等を徴収しない場合	400	400	500	500	700	700	1,600	1,600	3,800円
	入場料等を徴収する場合	800	800	1,000	1,000	1,400	1,400	3,200	3,200	153,800円
第8集会室	入場料等を徴収しない場合	300	300	400	400	600	600	1,300	1,300	3,800円
	入場料等を徴収する場合	600	600	800	800	1,200	1,200	2,600	2,600	153,800円
第9集会室	入場料等を徴収しない場合	300	300	400	400	600	600	1,300	1,300	3,800円
	入場料等を徴収する場合	600	600	800	800	1,200	1,200	2,600	2,600	153,800円
第10集会室	入場料等を徴収しない場合	800	800	1,000	1,000	1,200	1,200	3,000	3,000	3,800円
	入場料等を徴収する場合	1,600	1,600	2,000	2,000	2,400	2,400	6,000	6,000	153,800円







## 13 指定管理料のみに依存しない収入構造、 経費削減等効率的運営の努力



横浜市大倉山記念館

施設運営を熟知したスタッフによる、効率的・効果的な経費削減策を講じ、高品質のサービス提供と適正なコスト運用の両立を図ります。

また、魅力的な事業実施、助成金や補助金の取得等、指定管理料以外の収入を増やす努力により、指定管理料の縮減を目指します。

近年の施設運営においては、人件費高騰、ホームページを始めとするデジタルツールの機能進化やセキュリティ強化による改修費など、従来は予定していなかった費用が発生しています。それに加え、当施設は、施設老朽化による修繕費が年々上昇する可能性が高く、そのままでは指定管理料を毎年上昇させることになってしまいます。そこで、私たちは、経験豊富なスタッフによる直営業務を基本とすることで、外部委託による重層構造を減らすとともに、質の高いサービスを提供します。さらに、公共・民間施設の豊富な管理運営実績を活かして、多面的に経費削減策を講じます。また、今まで以上に魅力ある自主事業を実施し、文化芸術や地域活性、環境などの分野における助成金や補助金の取得を積極的に行うことで、指定管理料以外の収入を増やし、その結果、指定管理料の縮減と安定的な運営の両立を図ります。

### 特に必要な経費の考え方

#### 人件費・スタッフ研修費

私たちは、施設で働くスタッフは施設の顔であり、スタッフの対応が施設のイメージを決める大きな要素だと考えています。また、スタッフはコンシェルジュかつコーディネーターとして、利用者・地域住民・市民など施設に関わるすべての方に心を込めて対応するとともに、地域の一員として、地域の集まりや行事・イベントに積極的に参加し、文化芸術の振興に努める使命を担っています。そして、日常清掃なども直営化することで、利用者の声を直接聞き、迅速に運営に反映できる体制とし、安全・安心で利用者満足度の高い、施設運営を実現します。

- 地元雇用を優先にした、直営人員体制による高品質で安全・安心、緊急時対応にも配慮します。
- 法定点検、専門的な修繕などに関しては、市内業者に委託し、効率的に作業を実施します。
- ジョブローテーションや研修の実施による効率化を図ります。
- スタッフ1人1人の目標設定と評価により、モチベーションの維持向上、昇格・昇給などにより質の高い人材の育成や離職率の低下を推進します。

#### ホームページ等の広告宣伝費

近年は、ホームページや各種SNSから情報を取得する方が増えています。これらのデジタルツールは開設費だけではなく、運用中も機能追加やセキュリティ強化など、定期的な改修や更新が重要であり当施設も最新の施設、地域の情報を安全・安心してお伝えできる様、必要な経費を計上し、対応・対策にあたります。



#### 感染症対策費

新型コロナウイルスやインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症対策として、すでに消毒液やアクリル板の設置等の利用者対応を行っていますが、それら消耗品の購入およびサーモカメラの設置など、より対策を強化するために必要な経費を計上します。

#### 入金機

当施設の施設利用料金などの収入は、施設運営に関わる重要な費用であり、年間一千万円を超える金額になります。それらの収入は事務所で管理することになるため、現金およびスタッフの安全を守り、業務効率化を図るために、警備会社が提供する入金機を事務所に設置し、日々の現金管理に使用するとともに、安全・安心で正確な現金管理を遂行します。

#### 地域協力費

大倉山地区連合町会や大倉山夢まちづくり実行委員会への加入を始め、地域のイベントや行事には、本部スタッフを派遣しサポートする、または協賛するなど地域の一員として全面的に協力します。







## 13 指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減等効率的運営の努力



横浜市大倉山記念館

### 指定管理料以外に期待される収入構造（構成）について

指定管理料のみに依存しない管理運営を目指し、指定管理料以外に、「安定した利用料金収入の確保」「新しい利用による利用料金およびそのほか収入の確保」を目指します。

また、文化芸術だけではなく、地域協働や環境啓発などに関するさまざまな助成金や協賛金の獲得に注力して、収入の増加を図り、指定管理料の縮減を図ります。

#### 収入構造－1 安定した利用料金収入を確保します

現在でも各部屋の稼働率は高い状態ですが、より高稼働率にするためには、「新しく施設を利用する方や団体を増やす」、「稼働率の低い時間帯の稼働を高くする」、「稼働率が低い部屋・時間帯の原因を調査して対応する」などの方法が考えられます。私たちは、地域団体や地域の集まりに出向き、まだ施設を使ったことがない方を中心に施設利用を促進します。また、貸出情報をホームページに掲載することはもちろん、SNSで発信などを行うとともに、定期的に利用者の声を聞き、その内容を可能な限り運営に反映することで、稼働率を向上させ、利用料金の確保に努めます。

#### 収入構造－2 ロケ・撮影利用を拡大させます

当施設は、その外観や内装から、ドラマや映画、雑誌の撮影利用も多く、小規模ウエディングの式場としての利用やウエディングフォトの撮影場所として利用されています。コロナ禍により、それらの利用は減少傾向にあるものの、オンライン配信用の撮影が増えており、今後も時代に合わせて柔軟に対応することで、収入確保につなげます。

##### 【撮影拡大のための取り組み】

- 施設の魅力や利用料金、撮影実績などを記載した、ロケ・撮影用専用チラシの制作
- 過去に施設をロケ・撮影場として利用したことのある制作会社やコーディネート会社への利用依頼
- 横浜観光コンベンションビューロー主催のプロモーションキャラバン・イベントへの参画
- ロケーション受入実績が豊富な横浜フィルムコミッションとの連携および積極的な誘致
- 代表団体の広報室から施設の旬な情報を定期的にプレスリリースし、市内、県内および首都圏の各マスメディアへ発信
- 利用実績のある個人の方へSNSでの発信を依頼し、口コミでの利用を促進

### 当館の過去の撮影件数推移

単位：件

内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度
動画撮影	10	17	14	9	7
スチール撮影	8	15	10	11	7
ウエディングフォト	0	2	0	3	3
人前式	0	1	1	0	0
オンライン配信用の撮影	-	-	-	-	21
合計	18	35	25	23	38

#### 収入構造－3 軽食やドリンクの販売による収入を確保します

現在でも秋の芸術祭やオープンデーの開催日等に、近隣の福祉団体や飲食店などにご協力いただき、記念館のロビーで、パンやクッキー、コーヒー、ソフトドリンクなどの販売を行っています。施設周辺に飲食店が少ないことから利用者からもご好評をいただいております。今後は開催回数を増やし、当施設も積極的に宣伝して売上を伸ばし、売上の一部を手数料として頂くことで収入を確保します。

また、大型イベント時や気候の良い時期には、館内だけではなく、記念館の階段下にキッチンカーなどで飲食販売を行い、公園利用者の利便性の向上や記念館を知って頂く、館内に入って頂くきっかけ作りとしても活用します。







## 13 指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減等効率的運営の努力



横浜市大倉山記念館

### 収入構造－4 諸室利用の利便性や満足度を向上させる各種貸出し品を充実させます

利用者の多種多様な目的に合わせて、ピアノ、音響機器、姿見等の貸出しを行っています。また、当施設で演奏会や発表会を行う方が多いため、空間演出の1つとして造花アレンジメントの貸出しを行っています。この取り組みは、利用者のご要望を形にしたものであり、今後も利便性や満足度の向上につながる貸出し品を取り入れていきます。

**ホール備品お貸出しのお知らせ**

※利用目的に応じて異なります。  
このたびはホールでの催しに応じて、ホーン・鍵盤・ブラス・パーカッションの貸出しを開始させていただきます。また、造花アレンジメントの貸出しも開始いたします。ご利用の際は、お申し込みください。お問い合わせ先は、本館の受付です。貸出し料金は、別途お見積りいたします。貸出し期間中は、お取り扱いの注意を守っていただきますようお願いいたします。

内覧したホール（ホール）での催しに応じて、ホーン・鍵盤・ブラス・パーカッションの貸出しを開始いたします。お問い合わせ先は、本館の受付です。貸出し料金は、別途お見積りいたします。

横浜市大倉山記念館



### 収入構造－5 各種補助金・助成金・協賛金等を活用します

自主事業の実施にあたっては、主催・共催に関わらず、私たちが中心となり助成金申請を積極的に行います。芸術文化振興基金やヨコハマアートサイトをはじめ、港北区の地域の子カラ応援事業、各種環境団体による助成など、文化芸術にとどまらず、地域協働や環境啓発に関する助成事業にも、地域と一緒に積極的に応募し、施設運営や地域活動に充当します。

#### 参考：神奈川県助成事業「～伝え続けたいもの～ ふるさとからの贈り物」

代表団体が指定管理者となっている川崎市の施設では、神奈川県のマグカル推進事業の助成金受け、連携している地方の伝統文化を紹介するイベントを開催しました。

- ・実施日：平成31年3月23,24日
- ・助成金額：994,000円
- ・実施内容：民俗芸能公演、物産販売、蒔絵ブローチ作り体験、ワイン講座、外国人向けの特別な監染め体験等
- ・来園者数：1,161人（物産販売除く）



### 収入構造－6 自動販売機を設置します

館内の適所に飲み物の自動販売機を設置します。収入面だけではなく、熱中症対策や災害時に無料提供する災害ベンダーとしての役割を果たします。

## 経費縮減策

### 縮減策－1 エネルギー管理を強化し、光熱水費を削減します

エネルギー管理を強化し、日々の節電・節水・空調温度設定管理、可能であれば設備運転時間の変更、スタッフ啓発による徹底管理など、運用改善型省エネルギー対策によって使用量減少を目指し、小さな努力を積み重ねて、省エネに取り組みます。

#### 省エネ実践可能項目

- ① 裏紙の再利用や物品購入の最小化により、ゴミの発生を極力抑える
- ② 横浜市のルールに従い、ゴミの分別回収を徹底する
- ③ スタッフの巡回時に、各部屋の消灯を確認し、トイレや使用していない部屋の電気は消灯する
- ④ 空調機のフィルター清掃など、設備機器のコンディションを良好に保つ

### 縮減策－2 きめ細やかな空調機器管理を行い、経費縮減に貢献します

維持管理費に占める割合が高いのが、空調機器の使用料です。そこで、きめ細やかな運転を心掛けます。具体的には、定期的に館内を巡回し、適正な気温であるか、冷え過ぎや温まり過ぎがないかをスタッフ全員で確認します。また、正面玄関の扉を閉じ、外気の侵入を出来る限り防ぐようにするなど、さまざまな工夫を行います。

### 縮減策－3 効果的・効率的な人員配置、人員体制で運営します

スタッフの効果的な配置とシフト・ローテーションによる変形労働時間制を採用し、柔軟な出勤体制をとることで、人員の効率化を達成します。また、スタッフが固定化されたセクションや業務内容の範疇にとらわれることなく柔軟に従事する、「マルチジョブシステム」をさらに発展させ、各人が施設に関わる様々な業務に対応し、業務効率を高めることで、ゼネラリストを育成すると同時に、余分な管理コストを削減します（有資格者が必要な業務を除く）。







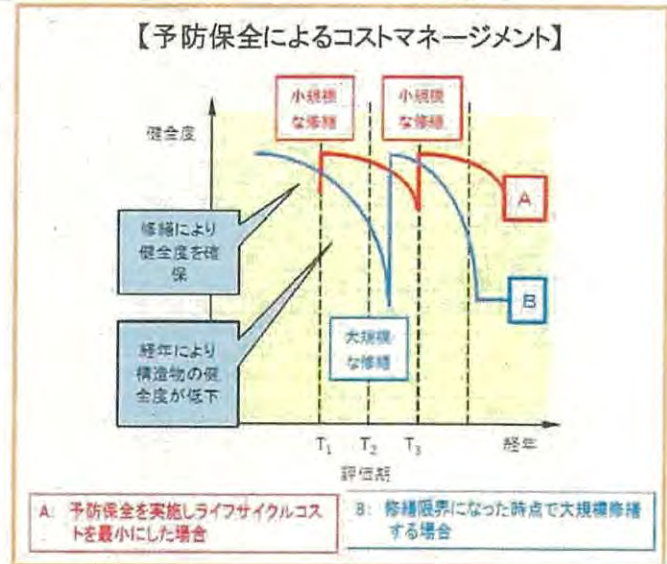
## 13 指定管理料のみに依存しない収入構造、 経費削減等効率的運営の努力



横浜市大倉山記念館

### 縮減策-4 予防保全を徹底するため、自主点検を徹底して維持管理コストを縮減します

維持管理の手法として、予防保全を実施します。当施設は、設備の不備によって休館が許される施設ではありません。壊れてから直すのではなく、破損やトラブルを予測し、作業を計画します。中長期保全計画を立て、その内容に沿って保守・修繕を行うことでコスト縮減も合わせて実施します。日常の維持管理においては、自ら作成したチェックシートを基に、スタッフが毎日、開館前・開館中・閉館後に管理エリア内の巡回を行い、軽微な修繕は自分たちで行い、大きな修繕とならないように注意を払います。私たちは、自主業務の中の巡回点検による設備監視で不良箇所などを発見し、素早く対応をすることで定期点検や修繕（改修費用）のコストを縮減します。



### 縮減策-5 利用状況に応じた設備機器の効率運転を実現します

照明等、設備機器の一部はタイマー運転の設定が可能です。実際の利用状況を把握、分析することで実態に即した運転設定をし、設備機器の効率運転を実現します。また、設定した自動運転のみに頼らず、天候などに応じて管理員が手動で操作する事でより細やかな運転をし、設備機器の運転に係る経費を縮減します。

### 縮減策-6 リースおよび再リースの活用によるコスト縮減を検討します

プリンターやパソコンなどの高額物品を購入にあたっては、備品購入を行わずにリース契約を活用し、単年度にかかる経費の負担を緩和させます。さらに、リース期間終了後も程度の良いものは継続して再リース契約をすることで、年間のランニングコストを軽減させます。

### 縮減策-7 効率的・効果的な第三者委託への業務依頼を検討します

各種点検・検査のうち第三者業務委託が必要な場合、サービス・安全性・技術力・管理体制・緊急対応・コスト縮減などの判断基準に基づき実施します。

その検討を進めるなかで“複数の要素”を満たすものが、地元シルバー人材センターやハローワークの活用であり、市内企業との連携と協力関係、地元雇用と高齢者雇用、障がい者雇用への貢献に加え、労務費の縮減（経済性）を含めた維持管理が実現できるものと考えます。

### 縮減策-8 集中購買により経費を縮減します

私たちの有する多種・多岐に渡る購買ルートを活用し、集中購買による消耗品、備品購入費やメーカー委託費の縮減削減を実現します。

### 縮減策-9 データ管理により経費縮減を図ります

私たちは、類似する施設の維持管理経験により、作業フローや管理帳票類を含めた独自の“管理マニュアル”や“業務基準表”を有しています。その管理ノウハウを活用し、データ集計による維持管理の効率化が可能となります。

### 縮減策-10 項目別の月次経費計画を策定し、適正な経費執行を行います

過去の運営実績から、適正な月次経費計画を策定し、現場スタッフと本部スタッフが共に月初、月中の経費進捗を確認します。計画から乖離している場合は、その原因と対策を講じることで、より計画に近い経費執行が可能となり、経費縮減を推進します。





14 5年間の収支及び収支バランス (横浜市大倉山記念館)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	説明
指定管理料	27,388,000	27,388,000	27,388,000	27,388,000	27,388,000	横浜市より
利用料金収入	9,769,400	9,810,100	9,912,300	10,026,900	10,203,500	
自主事業 (指定管理料以外の自主事業) 収入						
自主事業収入	1,327,847	1,744,332	1,744,332	1,744,332	1,744,332	
雑入	2,968,000	3,252,000	3,412,000	3,596,000	3,800,000	
印刷代	72,000	72,000	72,000	72,000	72,000	
自動販売機手数料	550,000	550,000	550,000	550,000	550,000	コロナ前月単価44247
駐車場利用料収入						
その他 ( )	2,346,000	2,630,000	2,790,000	2,974,000	3,178,000	撮影関連収入
収入合計	41,452,247	42,194,432	42,456,632	42,755,232	43,135,832	

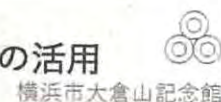
支出の部

科目	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	説明
人件費	22,065,169	22,202,092	22,500,059	22,642,514	22,949,290	
給与・賃金	18,210,111	18,335,210	18,594,606	18,724,759	18,991,947	
社会保険料	2,591,458	2,603,282	2,636,429	2,648,731	2,682,787	
通勤手当	888,000	888,000	888,000	888,000	888,000	
健康診断費	104,400	104,400	104,400	104,400	104,400	春日クリニック健康診費9名分 (11600)
勤労者福祉共済協会						
退職給付引当金繰入額	271,200	271,200	276,624	276,624	282,156	
事務費	1,700,976	1,700,976	1,700,976	1,700,976	1,700,976	
旅費	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	
消耗品費	645,880	645,880	645,880	645,880	645,880	月平均317-代20833/月 たのめーる文具利用18544/月 小口購入2000/月、コロナ(感染症)対策費100,000/年
会議謝礼金	24,000	24,000	24,000	24,000	24,000	ボランティア願い12000 打ち合わせ代1000
印刷製本費	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	
通信費	395,862	395,862	395,862	395,862	395,862	4880_00-1714-1870_NTTファイブ 5080_045-531-9870_NTTファイブ 3600_045-544-1004_ソフトバンク(TM) 国内 6500_045-544-1001_ソフトバンク(TM) 国内 5200_045-544-1002_ソフトバンク(TM) 国内 1275_N164104104_専用線 1000 小口 (切手等)
使用料及び賃借料	116,840	116,840	116,840	116,840	116,840	
横浜市への変払分	81,840	81,840	81,840	81,840	81,840	自転車検査料
その他	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	ごま茶園上映会の映倫費料代
備品購入費						
図書購入費	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	
施設賠償責任保険	82,160	82,160	82,160	82,160	82,160	ヒューリック保険指定管理賠償保険料、イベント保険
職員研修費	22,000	22,000	22,000	22,000	22,000	各種研修での講師代+受講費
振込手数料	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
リース料	122,034	122,034	122,034	122,034	122,034	PC、電話機
手数料						
地域協力費	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	30000横浜歴史遺産調査会、33333横浜・観光・文化の年費、20000大倉山公園愛護会 年間地域協力金
事業費	1,427,847	1,844,332	1,844,332	1,844,332	1,844,332	
自主事業 (指定管理料以外の自主事業) 費	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	花巻代
自主事業費	1,327,847	1,744,332	1,744,332	1,744,332	1,744,332	
経費	11,243,827	11,243,827	11,243,827	11,243,827	11,243,827	
光熱水費	4,047,715	4,047,715	4,047,715	4,047,715	4,047,715	
電気料金	3,656,400	3,656,400	3,656,400	3,656,400	3,656,400	鉄新出光 コロナ前AVE277,000/月
ガス料金						
水道料金	391,315	391,315	391,315	391,315	391,315	
清掃費	3,362,304	3,362,304	3,362,304	3,362,304	3,362,304	
修繕費	1,232,000	1,232,000	1,232,000	1,232,000	1,232,000	
機械整備費	462,000	462,000	462,000	462,000	462,000	
設備保全費	1,530,408	1,530,408	1,530,408	1,530,408	1,530,408	
空調衛生設備保守	264,000	264,000	264,000	264,000	264,000	
消防設備保守	319,000	319,000	319,000	319,000	319,000	
電気設備保守	303,138	303,138	303,138	303,138	303,138	
害虫駆除設備保守	88,000	88,000	88,000	88,000	88,000	
駐車場設備保全費						
その他保全費	556,270	556,270	556,270	556,270	556,270	ビル、捨排水衛生管理、舞台音響、建築物件検、AED、リフト、扉 要検修理
共益費	609,400	609,400	609,400	609,400	609,400	入金機ソフトウェア料44500/月 指定管理WEBサイトSSL化作業費
公租公課	2,206,517	2,220,209	2,250,006	2,264,251	2,294,929	
事業所税						
消費税	2,206,517	2,220,209	2,250,006	2,264,251	2,294,929	人件費分
印紙税						
その他 ( )						
事務経費 (計算機等を認めない経費)	2,794,711	2,969,796	2,994,232	3,046,132	3,089,278	
本部分	2,308,713	2,483,798	2,418,234	2,560,134	2,603,280	本部レポート3名x15h x12ヶ月 経理・総務・人事コスト各1名x10h x12ヶ月 社内システム使用料
当該施設分	485,998	485,998	485,998	485,998	485,998	運賃(ヤマト運輸) 10000/月、ソフトウェア償却費23999/月 減価償却1819/月 雑費1000/月
リース対応費	13,200	13,200	13,200	13,200	13,200	アンケート印刷代等¥1000/月
支出合計	41,452,247	42,194,432	42,456,632	42,755,232	43,135,832	
差引	0	0	0	0	0	
自主事業収入	1,327,847	1,744,332	1,744,332	1,744,332	1,744,332	
自主事業費支出	1,327,847	1,744,332	1,744,332	1,744,332	1,744,332	
自主事業収支	0	0	0	0	0	
管理許可・目的外使用許可収入	2,865,000	3,160,000	3,340,000	3,524,000	3,728,000	
管理許可・目的外使用許可支出	81,840	81,840	81,840	81,840	81,840	
管理許可・目的外使用許可収支	2,748,160	2,932,160	3,032,160	3,276,160	3,480,160	





## 15 施設全体の運営に対するアイデア・ノウハウの一層の活用



横浜市大倉山記念館

### 基本方針

私たちの経験をもとに、公益性・公共性・利用者満足度の高いアイデア・ノウハウを積極的に提案し、施設や地域のファンを増やし、リピーター化を進めます

当施設が横浜市の公共施設であること、また、目指す姿や果たす役割を踏まえ、すべての利用者がそれぞれに楽しみ、また文化を通じて交流することができる取り組みを積極的に提案・実施します。さらに、おもてなしと花みどりのプロである私たちのアイデア・ノウハウを積極的に提案するほか、地域の一員として、今まで以上に連携・協働を推進して発展させ、施設を中心に華やぐ街づくりを実現します。

#### 横浜市の事業へ賛同した取り組み

##### 提案－1 国際園芸博覧会に向けてシンボルフラワーを定着させます

平成31年にスタートした「横浜みどりアップ計画 [2019-2023] 地域緑のあるまちづくり」の取り組みに引き続き協力し、地域協働として地元の町内会や商店街、大倉精神文化研究所などと協議し記念館のイメージアップにつながる花苗の選定、管理を運営していきます。そして2027年に旧上瀬谷通信施設（米軍施設跡地）で開催される国際園芸博覧会に向けて港北区を代表する花で溢れたランドマークとしての大倉山記念館をPRしていきます。



- 公園愛護会の高齢化に伴い、ひろく新規ボランティアを集め地域住民で見守る花壇を創ります。
- 定期的に園芸講習会や花苗の成長記録会を開きます。
- 地域の子どもたちに向けてシンボルフラワーに愛着を持ってもらう花育教室を開催します。
- 大倉山記念館を象徴する花苗として、ノスタルジーを想起させる「ヒマワリ」を夏に、地域在住の農家の方が初めて花苗の輸入に尽力した「クリスマスローズ」を冬に展開します。

##### 提案－2 港北区のキャラクター「港北区ミズキー」を起用し当施設のPRを行います

YouTubeを活用し、港北区のマスコットキャラクターである港北区ミズキーと一緒に記念館の魅力や文化芸術活動を発信するイベントを実施することで、当施設のPRを行います。

- ・ミズキーが楽しむ大倉山記念館の植物紹介
- ・教えて！ミズキーと学ぶ大倉先生
- ・なるほど！ミズキーと探る大倉山記念館の謎
- ・うっとり♡ミズキーの〇〇音楽会
- ・ハッスル！ハッスル！ミズキーの〇〇ダンス

##### 提案－3 シンボルマークを広く公募します

施設への愛着をより高めていくために、広く市民から「大倉山記念館のロゴ」を募集します。集まった案の中から、施設利用者やプロのデザイナー、有識者などで構成される選考委員会でロゴを決定します。採用されたロゴは、WEBサイト、パンフレット、チラシなど、告知物で活用します。



私たちの運営する施設で  
区民から公募し、選ばれたロゴマーク

##### 提案－4 利用者の特性を生かしながら、国際色豊かな都市であることをアピールできるイベント「集まれ！世界の楽器、音楽、音祭り」を開催します

当施設は、代表的なクラシック楽器だけでなく、世界のあらゆる民族楽器や珍しい楽器の演奏で多数、利用されます。賑わいの創出として、横浜市が世界にむけた国際色豊かな都市であることをPRするために様々な楽器や音楽が一堂に会す音楽イベントを開催します。







## 15 施設全体の運営に対するアイデア・ノウハウの一層の活用



横浜市大倉山記念館

### 地域協働の促進

#### 提案－1 大倉山記念館委員会（仮称）を創設します

事業等に協力いただいている当施設の利用者、地域住民の代表者、大倉山商店街の方々、精神文化研究所職員から構成する「大倉山記念館委員会（仮称）」を定期開催し、様々な視点からより質の高い運営に向けての話し合いの場を設けます。委員会で話し合われた内容はモニタリング時に横浜市へ報告し、承認をいただいたのちに有志からなるボランティアの方へ数回にわたって説明を行い、実現に向けて行動します。

#### 提案－2 東急電鉄とのコラボ企画を提案し、実現向け検討します

大倉山駅を管轄する東急電鉄とのコラボ企画を提案し、実現向け検討します。

- ・ギャラリーの回廊で東急電鉄の今昔写真展
- ・ギャラリーの回廊を使った東急電鉄の車両・駅のプラレール展示
- ・大倉邦彦とのエピソードを紹介する紙芝居や演劇
- ・記念館坂にて親子で楽しむ車両ウォッチング

#### 提案－3 地域団体が活動できる場を創出します

会議室やギャラリーを用いて港北区や大倉山地域で活動しているコミュニティ活動や文化活動に関わる団体の紹介イベントを行い、地域団体の活動の活性化に寄与します。また、夏の大倉山ミエルとの共催事業終了後のタイミングで、地域の活動団体を誘致し、課題や問題点を話し合う「大倉山フォーラム」を開催するなど、地域団体が活動するための場を創ります。

#### 《関心表明団体リスト》

私たちの考え方にご賛同いただき、施設維持管理や運営にご協力いただける団体様から関心表明をいただいています。

区分	関心表明団体	区分	関心表明団体
1	市内活動団体 公益財団法人大倉精神文化研究所	10	市内企業 日本カルミック株式会社
2	市内活動団体 大倉山公園愛護会	11	市内活動団体 一般社団法人 関東電気保安協会
3	市内活動団体 大倉山商店街振興組合	12	市内企業 株式会社KSP
4	市内活動団体 NPO法人 街カフェ 大倉山ミエル	13	市内企業 音気薬工房株式会社
5	市内活動団体 特定非営利活動法人鶴見川流域ネットワーク	14	事業連携企業 エスク株式会社 関東営業所
6	市内企業 株式会社神港商会	15	市内企業 株式会社ユカ
7	市内企業 株式会社加藤設備	16	市内企業 ダイドービバレッジサービス株式会社 港北営業所
8	市内企業 ホーチキ株式会社横浜支店	17	市内企業 有限会社ヨネヤマプランテーション
9	市内企業 株式会社サニクリーン東京 港北営業所		

#### 提案－4 障害者スポーツセンター横浜ラポールとの協働事業を開催します

どのような障がいを抱えていても前向きに、明るく、一生懸命生きる姿を写した写真展を開催します。開催場所として当施設に誘致し、回廊やギャラリーを活用して多くの人に障がい者のありのままの姿を発信し、心のバリアを取り除いた明るい共生社会の実現を推進します。

### 子育て世代、子ども向けの利用促進

#### 提案－1 大倉山花苗里親体験を行います

子ども向けの花育活動として記念館で育った植物からとれた種や球根、苗の株分けをプレゼントし、植物を育ててもらいます。子どもたちには観察日記を提出してもらい、館内に掲示します。







## 15 施設全体の運営に対するアイデア・ノウハウの一層の活用



横浜市大倉山記念館

### 提案-2 こども芸術祭を開催します

秋の芸術祭のプレイベントとして、子どもたちが学校や自宅で作った作品を自由に持ち寄り、展示会「こども芸術祭」を開催します。展示された作品のコンテストを開催し、優秀作品はfacebook等にて発信するほか館内掲示板でも告知していきます。

### 提案-3 大倉山読育活動を実施します

精神文化研究所図書館と協力し、読書強化月間を設けて本に触れることの大切さを発信していきます。読後の感想を話し合う会を設け、コメントを反映したおすすめ図書をPRしていきます。

### 提案-4 大倉山ランタンナイトを開催します

12月のイルミネーション企画を変更し、子どものアートへの興味関心を高めるオリジナルランタンイベントへ変更します。ろうそく型LEDライトと紙(和紙、セロハン、牛乳パック)を使って子どもたちにオリジナルランタンを作成してもらい、冬の時期に塔屋部分の回廊でランタンをライトアップするランタンナイトを実施することで、冬季夜間の集客率を向上させます。

### 提案-5 大倉山キッズダンス発表会を行います

ギャラリーが回廊式で内側がガラス張りである特徴を活かし、ギャラリーの中庭を使って子どもたちのダンス発表会を開催します。360度好きな角度から子どもたちのダンスを応援できるなど、ギャラリーの新しい使い方を提案します。

### 提案-6 親子で一緒に楽しめるイベントを定期的で開催します

小さなお子様を対象に親子で参加できるイベントを通年で企画し、大倉山記念館の歴史ある雰囲気に触れながら、地域の資源に親子で関心を深めてもらいます。

- 地域のダンススタジオとの協働で、親子で楽しむ花のダンスイベントを開催します
- 現在人気のフラワーアレンジメント教室に、親子で楽しむクラスを設けます
- 星空観察会、ナイトハイク、宝探し、謎解きゲームなど、親子で楽しみながら学べる場を提供します

## 一般市民向けの利用促進

### 提案-1 防犯・防災啓発イベントを実施します

警察署や消防署と連携し、公園の広場や正面広場にパトカーや消防車を呼び込み防犯・防災イベントを実施することで、市民に対して防犯・防災啓発を行います。

### 提案-2 大倉邦彦と関係の深いタゴールのワークショップや縁ある人物の講義を実施します

次期指定管理初年度には大倉山記念館創立90周年を記念して、交友の深かったタゴールにまつわるワークショップを開催します。また、新紙幣が発行される年のワークショップとして、渋沢栄一(論語と算盤)、津田梅子(女子教育)、北里柴三郎(感染症予防について)の講義をそれぞれ開催します。



### 提案-3 大規模アートイベントの実施

過去に実施した大規模なアートイベントを復活させます。正面広場と中庭に水鏡をはって記念館には虹のプロジェクションマップ投影、更に塔屋からのライトで水鏡に映る波紋からなるデザインを見せることで、アートに関心のある市民の集客を図りSNSによる情報拡散を促進します。







# 15 施設全体の運営に対するアイデア・ノウハウの一層の活用



横浜市大倉山記念館

## 提案-4 地域のアーティストの起用

減免にて大倉山在住の個人のアーティストの個展の誘致を行います。季刊誌「大倉山色彩(四季彩)」を発行し、大倉山記念館の周囲の移り変わり、事業報告のお知らせ、予定・検討しているイベントなど、イベントスケジュールとは違った記念館の運営に関する広報誌を発行します。

## 提案-5 多摩大学と連携した伝統文化体験ワークショップ

多摩大学の日本大好きプロジェクトによる伝統文化体験を継続して実施します。紙漉き、藍染、水墨画といった体験イベントから鼓、篠笛、狂言といった芸術表現まで幅広く活動をし、改めて日本の良さを再確認してもらうワークショップイベントを大倉山記念館と連携して実施します。

### ◆講師:日本大好きプロジェクト



多摩大学村山貞幸ゼミ日本大好きプロジェクトは、平成20年10月、日本の伝統文化を伝承してゆく活動から始まりました。また、平成23年3月より、震災直後の東北に足を運び、現地の方々の想いを伝えています。令和二年7月現在、幼稚園、保育園、児童館、その他高齢者施設などで通算2282回を超える訪問型のイベントを行っています。日本の伝統文化に数多く触れていただくことで、多くの方々に日本を深く理解し、心から「大好き」になっていただくことを目指しています。



## 事業改善の提案

### 提案-1 外部サービスを導入しスタッフの接客や施設の評価を調査します

「                    」や「                    」(「                    」の業務改善サービス)等の外部サービスを積極的に活用し、多面的な利用者満足度調査を実施します。特に「                    」は直接感謝の声を受け取れることによるスタッフのモチベーション向上を期待できます。感謝の声が多いスタッフを表彰したり、評価の高いスタッフの取り組みをヒアリングして他のスタッフの教育に活かしたりするなどスタッフの教育内容の充実化を図ります。



### 提案-2 グループ会社の人材派遣企業との連携により安定的かつ効率的な人員体制を構築します

代表団体のグループ会社の人材派遣企業では繁忙に応じて3時間からスタッフの派遣が可能です。イベント時のスポット増員に対応します。大きなイベントや突発的な増員が必要となるプロジェクトにおいて、企画等の立ち上げ経験を有するスタッフが計画段階から参画し、サポートが可能です。

代表団体のおもてなしの精神を持つ即戦力となるスタッフを1ヶ月から長期の派遣が可能で、事業に合わせた質の高い効率的な人員配置体制を実現します。







## 16 市の重要政策課題への対応



横浜市大倉山記念館

### 基本方針

行政の代行者として、横浜市の重要施策の達成に向けて、  
私たちの豊富な経験と民間企業のノウハウを活かします

私たちは行政の代行者として、横浜市の重要施策に対して民間のノウハウを活用し積極的に取り組みます。そして民間の経済性、効率性だけではなく、官のもつ公共性、公平性の感覚を持ち合わせた、バランスのとれた管理運営、すべての利用者へおもてなしの心を持った公平で平等な対応、サービス提供を実践し、施設の目的を効果的に達成します。

### 取り組み内容

#### 個人情報の適正な取り扱い

代表団体が取得している(財)日本情報処理開発協会(JIPDEC)の「プライバシーマーク」認証に準拠した個人情報保護に努めます。グループ内の個人情報保護窓口の管理のもと、法令遵守と情報の漏洩や不正アクセスなどによるデータ破損・盗難・改ざんなどのリスクを十分に理解した上で管理体制の構築を行い、保管場所のセキュリティ強化、管理台帳の作成、リスクチェックシートの作成を実施します。また、SNSの運用ルールやマナー、個人情報の取扱いに対する理解を深めるため、コンプライアンス研修を実施します。



#### 適正な情報公開

情報の公開にあたっては、横浜市の情報公開条例を基本とした「情報公開規定」を策定し、適切な情報公開体制を確立します。

施設窓口や電話での問合せに対し、原則的に全ての情報を公開することを前提に、その内容に応じた適切な情報の開示を行います。ただし、市との協議を必要とするもの(情報開示請求の手続きを必要とするもの)に関しては、その手続き方法を案内します。施設の管理運営に関する情報は、市民(利用者)からの請求(問い合わせ)があった時だけでなく、積極的に自主的な情報提供を行います。開示請求に対して非公開とした場合は、その旨と理由を遅滞なく通知します。

#### 人権尊重

人権を尊重し公平な対応ができる精神を持つには、「横浜市人権施策基本指針」に則りすべてのスタッフが十分な知識を持つことが基本であると考えます。このため私たちは、年1回、全スタッフに業務基本研修、人権研修等を実施し、公平・平等利用に関する知識習得や人権問題の正しい理解に努めます。また市や外部のセミナーにも積極的に参加し、幅広い内容の理解に努めます。構成団体ではシニア世代や障がい者の雇用に積極的に取り組んでいる実績を含め、横浜型地域貢献企業の最上位認定を受けています。







## 16 市の重要政策課題への対応



横浜市大倉山記念館

### 環境への配慮

環境問題については、市民一人一人が真剣に考え、行動しなければならない時代になりました。私たちは、指定管理者（=行政）としてはもちろん、地域の一員として横浜市環境管理計画に基づき環境問題に取り組むほか、スタッフも市民として環境保全に取り組みます。

#### 取組-1 日々の業務、維持管理業務における環境負荷低減を進めます

環境問題への取り組みには日々の行動が何よりも重要です。指定管理者としてスタッフ一人一人の環境意識を高め、日々の業務における環境負荷を最小限におさえます。また維持管理業務において、ISO14001の基準に基づき、環境負荷の低減に配慮した維持管理に努め、「横浜市地球温暖化対策実行計画」「ヨコハマ3R夢（スリム）プラン」など市の進める環境施策に協力します。

#### 取組-2 市民、利用者に対する環境意識の啓発を行います

地域と一体となって環境配慮イベント等のさまざまな体験活動を実施し、子どもたちをはじめ市民に環境学習機会を提供することで、市や私たちの環境配慮活動について情報発信します。また、市民による環境配慮行動の実践機会を提供することで、市民の環境意識の啓発に努めます。

### 障がい者差別解消

代表団体は千葉県長生郡長南町「グリーンハウスこすもす」にて温室運営を実施しており、当該施設において積極的に障がい者を雇用しています。また、構成団体では横浜市内の特別支援学校や就労支援センター等と連携し、障がい者の就労体験（主に清掃業務）の積極的な受け入れを行っています。社内でもセミナーや勉強会を開いて障がい者への理解を深めているため障がい者の定着率が高く、かながわ障害者雇用優良企業の認定を受けています。当施設においても障がい者の活躍の場を積極的に設け、いきいきと働くことができる環境を整備します。

### 男女共同参画

私たちは「横浜市男女共同参画行動計画」に基づきスタッフ採用にあたって男女の区別なく門戸を開き、適材適所の人材登用を進めていきます。代表団体では、現在多数の女性社員が在籍し活躍しており、女性の雇用促進に積極的に取り組んでいます。時短勤務も可能とし、主婦の方も働きやすい環境を創ります。

### 中小企業優先発注

構成団体では、横浜型地域貢献企業の最上位認定を受けています。横浜市中心企業振興基本条例に基づき、資材・消耗品の購入や設備機器管理、定期点検等の委託業務は、市内中小企業等へ優先的に発注を行い、地域企業の育成に貢献します。

#### 市内委託先一覧

業務名	会社名	住所
消防設備点検		
ピアノ保守点検		
マットレンタル		
機械警備		
廃棄物処理		
トイレ消臭剤レンタル		

